官報　第八千三百二十三號　明治四十四年三月二十四日　金曜日　印刷局

○法律

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル朝鮮總督府鐵道及通信官署ニ於テ取扱フ現金ノ出納ニ關スル法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十三日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第二十四號

朝鮮總督府鐵道、郵便、電信、電話官署ニ於テ取扱フ現金ノ出納ニ關スル事務ハ當該官署ノ事務員ヲシテ之ヲ分掌セシムルコトヲ得

前項ノ事務員ニ對シテハ會計法第九章ニ定ムル出納官吏ニ關スル規定ヲ準用ス

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル東京市區改正條例中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十三日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂太郎

內務大臣　法學博士男爵平田東助

法律第二十五號

東京市區改正條例中左ノ通改正ス

第七條中「五十萬圓」ヲ「百萬圓」ニ「百萬圓」ヲ「二百萬圓」ニ改ム

附則

本法ハ明治四十四年度ヨリ之ヲ施行ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル日本勸業銀行法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十三日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第二十六號

日本勸業銀行法中左ノ通改正ス

第一條　日本勸業銀行ハ株式會社トシ其ノ本店ヲ東京ニ置ク

第十四條ノ二　工場財團及工場ニ關スル敷地又ハ建物ヲ除クノ外市制施行地及勅令ヲ以テ指定スル市街地ニ存在スル宅地又ハ建物ヲ抵當トスル貸付金額ハ拂込資本金額及勸業債券發行額ノ二分ノ一ヲ超過スルコトヲ得ス

本文

第十五條第三項ヲ左ノ如ク改ム

産業組合、漁業組合、森林組合又ハ其ノ聯合會ニハ抵當ヲ徵セスシテ定期償還貸付若ハ年賦償還貸付ヲ爲スコトヲ得

第二十條　削除

第四十一條　勸業債券ノ模造ニ關シテハ通貨及證券模造取締法ヲ準用ス

第四十二條　削除

第五十條中「貸付ノ下ニ「割引ノヲ加フ

第五十六條第一號中「第十四條」ノ下ニ「又ハ第十四條ノ二」ヲ加フ

第五十八條　削除

附　則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル農工銀行法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十三日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第二十七號

農工銀行法中左ノ通改正ス

第一條　農工銀行ハ株式會社ニシテ其ノ資本金ヲ二十萬圓以上トシ各株式ノ金額ハ二十圓トス

第四條中「原籍及」及「原籍又ハ」ヲ削ル

第六條ノ二　工場財團及工場ニ屬スル敷地又ハ建物ヲ除クノ外市制施行地及勅令ヲ以テ指定スル市街地ニ存在スル宅地又ハ建物ヲ抵當トスル貸付金額ハ拂込資本金額及農工債券發行額ノ四分ノ一ヲ超過スルコトヲ得ス

第七條　前條ノ貸付ハ勅令ヲ以テ指定スル地方ニ限リ拂込資本金額及農工債券發行額ノ四分ノ三迄之ヲ增加スルコトヲ得

第七條ノ一ヲ削ル

第七條ノ三　産業組合、漁業組合、森林組合又ハ其ノ聯合會ニハ無抵當ニテ第六條第一號又ハ第二號ノ貸付ヲ爲スコトヲ得

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル北海道拓殖銀行法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十三日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第二十八號

日本興業銀行法中左ノ通改正ス

第九條第二項ヲ削ル

第九條ノ二　日本興業銀行ハ工場ニ屬スル敷地又ハ建物竝市制施行地及勅令ヲ以テ指定スル市街地ニ存在スル宅地又ハ建物ヲ擔保トシテ當座貸又ハ定期貸ヲ爲スコトヲ得但シ其ノ貸付金總高ハ拂込資本金額ノ二分ノ一ヲ超過スルコトヲ得ス

第十條中「及社債券」ヲ「社債券、株券及地金銀ニ改ム

第十二條中「社債券」ヲ「社債券、株券、地金銀」ヲ加フ

第二十七條第一號ノ次ニ左ノ一號ヲ加ヘ第二號ヲ第三號、第三號ヲ第四號トス

二　第九條ノ二但書ノ規定ニ反シ貸付ヲ爲シタルトキ

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル北海道拓殖銀行法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

法律第二十九號

北海道拓殖銀行法中左ノ通改正ス

第一條中「北海道ノ拓殖事業ヲ「北海道及樺太ノ拓殖事業ニ改ム

第七條第一項第三號第四號第二項及第三項中「北海道」ノ下ニ「樺太ヲ加フ

第八條第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

耕地整理法ニ依リ耕地整理ヲ施行スル場合ニ於テ耕地整理組合ヨリ借用ヲ申出テタルトキ又ハ共同施行者カ連帶責任ヲ以テ借用ヲ申出テタルトキハ年賦若ハ定期償還ノ方法ニ依リ無抵當貸付ヲ爲スコトヲ得

同條第三項ヲ左ノ如ク改ム

產業組合、漁業組合、森林組合又ハ其ノ聯合會ニハ年賦若ハ定期償還ノ方法ニ依リ無抵當貸付ヲ爲スコトヲ得

第八條ノ二　北海道拓殖銀行ハ前二條ニ依ルノ外須リ金ヲ以テ國債證券又ハ主務大臣ノ認可ヲ受ケタル有價證券ヲ擔保トスル手形ノ割引又ハ短期貸付ヲ爲スコトヲ得但シ其ノ金額ハ第七條第一項第一號及第二號ニ依ル貸付金總額ノ二分ノ一ヲ超過スルコトヲ得ス

第十條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ樺太ニ於テ營ム業務ニ付主務大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第二十七條ニ左ノ一號ヲ加ヘ第二號トシ以下順次繰下ク

一　第七條第四項及第八條ノ二但書ノ規定ニ違反シタルトキ

第二十九條　北海道拓殖銀行ノ發行スル債券ノ模造ニ關シテハ通貨及證券模造取締法ヲ準用ス

御名御璽

明治四十四年三月二十三日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

朕朝鮮ニ於テ警察上特ニ功勞アリト認ムル者ニ對シ賞與ヲ爲スノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

勅令

朕朝鮮ニ於テ警察上特ニ功勞アリト認ムル者ニ對シ賞與ヲ爲スノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

勅令第二十三號

朝鮮ニ於テ警察上特ニ功勞アリト認ムル者ニ對シ賞與ヲ爲スコトヲ得

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

勅令第二十四號

町村制第百二十六條及地方學事通則第十二條ノ規定ニ依リ主務大臣ノ許可ヲ要スル事項中埼玉縣及宮城縣ニ於テ町村カ明治四十三年度及明治四十四年度教育費ニ充ツル爲大藏省預金部ノ貸付金ヨリ借入ルル負債ニ關スル件ハ縣知事之ヲ許可スヘシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

8323

朕明治三十三年勅令第二百五十五號中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十三日

内閣總理大臣　侯爵桂　太郎
法學博士男爵平田東助
内務大臣

勅令第二十五號

明治三十三年勅令第二百五十五號中左ノ通改正ス

第四條　削除

第六條　削除

第九條中「每事業年度ノ終リ迄ニ」ヲ「每年」ニ改メ同條第一號第二號及第三號中「次年度」ヲ「其ノ事業年度」ニ改ム

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕專賣局官制中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十三日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

勅令第二十六號

專賣局官制中左ノ通改正ス

第三條中「二千七百八十三人」ヲ「二千六百四十四人」ニ、「九百四十三人」ヲ「九百十六人」ニ改ム

別表ノ二位置ノ欄中專賣局東京第一製造所ノ項「東京府東京市」ヲ「東京府豐多摩郡淀橋町」ニ、「德島縣三好郡池田村」ヲ「德島縣三好郡池田町」ニ、「福岡縣福岡市」ヲ「福岡縣筑紫郡堅粕村」ニ、「熊本縣熊本市」ニ改ム

附　則

本令ハ明治四十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕漁業監督吏員ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十三日

内閣總理大臣　侯爵桂　太郎
農商務大臣　男爵大浦兼武

勅令第二十七號

第一條　漁業監督吏員ハ左ニ掲グル者ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得

一　農商務省及道廳府縣郡竝島廳ニ於テ漁業ニ關スル事務ヲ掌理スル官吏

二　道府縣郡市立水產試驗場及水產講習所ノ職員

三　道府縣郡市ノ水產技師及水產技手

第二條　前條ノ漁業監督吏員ハ農商務省ノ官吏ニ付テハ農商務大臣、其ノ他ノ者ニ付テハ地方長官之ヲ命ス

第三條　北海道廳長官又ハ府縣知事ハ北海道地方費又ハ府縣費ヲ以テ特ニ漁業監督吏員ヲ置クコトヲ得

附　則

本令ハ明治四十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕明治三十八年勅令第七十六號中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十三日

内閣總理大臣　侯爵桂　太郎
農商務大臣　男爵大浦兼武

勅令第二十八號

明治三十八年勅令第七十六號中技師專任一人ヲ削リ「八人」ヲ「四人」ニ、「六人」ヲ「三人」ニ改ム

附　則

本令ハ明治四十四年三月三十一日ヨリ之ヲ施行ス

朕明治三十九年勅令第五十號中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十四年三月二十三日

内閣總理大臣　侯爵桂　太郎
農商務大臣　男爵大浦兼武

勅令第二十九號

明治三十九年勅令第五十號中「三人」ヲ「五人」ニ、「二人」ヲ「六人」ニ改ム

附　則

本令ハ明治四十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○省令

内務省令第三號

明治三十四年五月内務省令第十三號北海道ニ於テ農業者ノ設立スル產業組合ニ關スル施行規程中左ノ通改正ス

明治四十四年三月二十四日

内務大臣　法學博士男爵平田東助

漁業監督吏員ニハ手帳ヲ交付シ之ニ實地臨檢ニ關スル要領ヲ記載セシムヘシ

明治四十四年三月二十四日

農商務大臣　男爵大浦兼武

表

漁業監督吏員證票　官廳印

裏

割印

（用紙厚紙縱二寸橫一寸五分）

第七條　剩餘金ノ配當ハ持分ノ全部若ハ一部又ハ取扱ヒタル物ノ數量價額若ハ事業ノ分量ニ對スルノ外之ヲ爲スコトヲ得ス

第八條　削除

第九條　削除

第十四條　信用組合ニ加入ノ豫約事業報告書記載ノ事項、出資額ノ減少、合併及組織變更ノ認可申請ニ關シテハ產業組合法施行規則第一條第十一條第十三條第十五條及第十六條ノ規定ヲ準用ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大藏省令第七號

明治四十三年大藏省令第二十八號中左ノ通追加ス

明治四十四年三月二十四日　大藏大臣　侯爵桂太郎

第二條中第三號ノ次ニ

四　郵便料

附　則

本令ハ明治四十四年度ヨリ之ヲ施行ス

○訓令

大藏省訓令第十四號

明治四十三年三月大藏省訓令第五號內國稅徵收費科目中俸給ノ項「勅任俸給」ノ目及「局長」ノ節ノ順位ヲ同項內ノ首位ニ改メ明治四十四年度分ヨリ施行ス

明治四十四年三月二十四日　大藏大臣　侯爵桂太郎

農商務省訓令第四號

明治四十四年勅令第二十七號ニ依リ漁業監督吏員ヲ命シタルトキハ直ニ其官職氏名ヲ農商務大臣ニ報告シ且之ヲ管內ニ告示スヘシ

漁業監督吏員ニ攜帶セシムヘキ證票ハ左ノ樣式ニ依ルヘシ

税務監督局
道廳　府縣

○告示

鐵道院告示第十一號

來ル四月一日ヨリ左記各項ニ依リ手荷物及小荷物ノ特別配達ヲ開始ス

明治四十四年三月二十四日　鐵道院總裁　男爵後藤新平

一　特別配達ノ取扱ヲ爲スヘキ手荷物及小荷物ハ院線各驛發左記各驛著ノモノニ限ル但其配達區域ハ驛所在地市内及其驛ヨリ凡ソ一里半以内ノ地トス

新橋、上野、飯田町、兩國橋、品川、横濱、平沼、名古屋、京都、大阪、湊町、三ノ宮、神戸

一　手荷物ハ一箇ニ付金拾貳錢、小荷物ハ一箇ニ付重量三十斤又ハ容積五才迄金五錢以上三十斤又ハ五才及其未滿ヲ增ス每ニ金五錢ヲ加フ

一　特別配達ニ係ル荷物ハ特使ヲ以テ急速配達ノ取扱ヲ爲スモノトス

文部省告示第八十六號

右ハ徵兵令第十三條竝文官任用令第三條第三號ニ依リ認定ス　福井縣福井市立福井商業學校

明治四十四年三月二十四日　文部大臣　小松原英太郎

文部省告示第八十七號

廣島縣私立進德實科高等女學校ヲ同縣廣島市ニ設置シ明治四十四年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十四年三月二十四日　文部大臣　小松原英太郎

農商務省告示第百九十四號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

明治四十四年三月二十四日　農商務大臣　男爵大浦兼武

青森縣西津輕郡館岡村大字館岡

字	地番	面積（町段畝歩）	所有者
上澤邊	一四五ノ一	二、三三〇	越後谷七太郎
同	同ノ二	一〇〇〇	江良　市太郎
同	同ノ三	七一五	野呂　仁兵衛
同	同ノ四	六二〇	横山　利正
同	同ノ五	三六〇五	越後谷七太郎
同	同ノ六	八一〇	野呂　彥市
同	同ノ七	三〇〇〇	野呂　金五郎
同	同ノ八	九四〇一	野呂　民藏
同	同ノ九	四一一〇	野呂　重太郎
同	同ノ一〇	二六〇四	越後谷文次郎
同	同ノ一一	三〇一六	野呂　忠次郎
同	同ノ一二	二〇九	佐藤　多七
同	同ノ一三	一一二	木津谷　作助
同	同ノ一四	三〇〇〇	長内　注連
同	同ノ一五	二二〇	野呂　清吉
同	同ノ一六	二九二一	鐵田　作之丞
同	同ノ一七	二九二一	野呂　左太郎
同	同ノ一八	二九二一	成田　德藏
同	同ノ一九	七七一八	野呂　兼吉
同	同ノ二〇	八〇〇三	佐藤　繁太郎
同	同ノ二一	三、一一六	野呂　忠吉
同	同ノ二二	七二一〇	越後谷七太郎
同	同ノ二三	四一〇	野呂　惣四郎
同	同ノ二四	九九二二	川島　源之助
同	同ノ二五	四一二四	川崎　豐太郎
同	同ノ二六	三〇〇〇	越後谷權八郎
同	同ノ二七	一、四五一八	野呂　惣太郎
同	同ノ二八	三〇〇〇	野呂　忠次郎
同	同ノ二九	一、三四二四	野呂　惣太郎
同	同ノ三〇	三五二二	（同上）
同	同ノ三一	四一五	平澤　卯三郎
同	同ノ三二	三六〇七	三浦　平内
同	同ノ三三	一、〇〇〇四	野呂　惣太郎
同	同ノ三四	一九〇四	同　館岡村大字館
同	同ノ三五	一、一七二六	齊藤　豐吉
同	同ノ三六	一、〇〇〇七	（同上）
同	同ノ三七	一、〇四二一	長内　德藏
同	同ノ三八	一、〇九〇二	野呂　忠吉
同	同ノ三九	五七一八	齊藤　コト
同	同ノ四〇	一、一一二六	野呂　惣太郎
同	同ノ四一	三五〇七	野呂　勝太郎
同	同ノ四二	四八〇三	横山　利正
同	同ノ四三	三六一四	江良　市太郎
同	同ノ四四	二九〇五	神成　酉藏
同	同ノ四五	二四〇〇	野呂　仁太郎
同	同ノ四六	二六二八	野呂　八太郎
同	同ノ四七	三〇〇三	秋田谷　平作
同	同ノ四八	二九二七	戸沼　久藏
同	同ノ四九	三九〇六	三上　文吉
同	同ノ五〇	二八二一	佐藤　富太郎
同	同ノ五一	三九二〇	神成　樫松
同	同ノ五二	四〇一八	野呂　左太郎
同	同ノ五三	二八一五	横山　富太郎
同	同ノ五四	四〇二一	野呂　惣太郎
同	同ノ五五	三八一五	野呂　清吉
同	同ノ五六	三〇二五	（同上）
同	同ノ五七	六〇〇	横山　紋次郎
同	同ノ五八	三一二九	長内　注連
同	同ノ五九	三一〇一	野呂　末太郎
同	同ノ六〇	四〇一五	三橋　倉吉
同	同ノ六一	三一〇五	野呂　キワ
同	同ノ六二	四四〇〇	野呂　兼吉
同	同ノ六三	九二二四	野呂　左太郎
同	同ノ六四	五三〇一	佐藤　多七
同	同ノ六五	三〇〇〇	野呂　甚九郎
同	同ノ六六	三〇〇〇	野呂　藤吉
同	同ノ六七	三〇〇〇	横山万右衛門
同	同ノ六八	三〇〇〇	佐々木　彥吉
同	同ノ六九	三〇〇〇	對馬　兵次郎
同	同ノ七〇	一〇〇〇	佐藤　三太郎
同	同ノ七一	四〇〇〇	野呂　政吉
同	同ノ七二	三〇〇〇	野呂　樫之助
同	同ノ七三	三五二二	野呂　代吉
同	同ノ七四	三五二二	野呂　善造
同	同ノ七五	六七二七	野呂　仁太郎
同	同ノ七六	四一二八	木津谷　作助
同	同ノ七七	三〇〇〇	菊池　長吉
同	同ノ七八	三〇〇〇	葛西　佐太郎
同	同ノ七九	二八〇〇	横山　万四郎
城西	四七ノ九	七五二〇	江良　市太郎
同大字蕪嶋 三好野	一五三	三〇〇	新岡　多吉
同	一一一	一一〇六	長谷川清一郎
同	一一二	一、〇六二三	（同上）
同	一一三	四、二一〇八	（同上）
同	二三五ノ一	三一一四	（同上）
同	同ノ一一	八〇〇	長谷川　健助
同	同ノ一〇	一四一〇	長谷川與之助
同	同ノ九	三〇〇	佐藤　辰之助
同	同ノ三	四〇〇	長谷川與三郎
同	一四八	四〇〇〇	乳井　繁城
同	一三三	四一〇	鳴海　三太郎
同	一三四	五一一	長谷川與三郎
同	一一四	一五二七	木村　太次郎
同	二三三ノ一	五〇六	佐藤　喜久彌
同	同ノ三	二一一四	（同上）
同	一一五	四、五六〇〇	木村　太次郎
同大字筒木澤 松本	一六五ノ二七	六〇〇	三橋　久助
島谷澤	五ノ五	二六二〇	安田　唯五郎
同	同ノ一二	一、三三一〇	（同上）
同	同ノ八	一三一〇	安田　スモ
松本	一六五ノ三	二〇〇	成田　八太郎
同	一六〇ノ二	一五〇〇	三橋　忠造
島谷澤	一五ノ一三	二四〇〇	三橋　富五郎

農商務省告示第百九十五號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十四年三月二十四日　農商務大臣　男爵大浦兼武

廳	郡	村	大字	字	地番	面積（段畝歩）
青森	北津輕	中里	深郷田	富森	一〇九ノ一	三〇三
同	東津輕	蓬田	蓬田	宮本	二七ノ二	二四二四

農商務省告示第百九十六號

明治四十四年三月十七日左記事項ヲ免許漁業原簿ニ登錄セリ

明治四十四年三月二十四日　農商務大臣　男爵大浦兼武

入漁ノ權利	讓渡年月日	讓渡人	讓受人
明治四十三年九月三十日付登錄番號第一三六一號	明治四十三年十一月二十七日	栗田濱漁業組合	京都府與謝郡栗田村字上司　栗田漁業組合

遞信省告示第三百五十一號

本月二十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十四年三月二十四日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
柳原（ヤナギハラ）郵便局	長野縣上水内郡柳原村（吉田局集配區內）
美和（ミワ）郵便局	長野縣上伊那郡美和村（高遠局集配區內）
一本木（イッポンギ）郵便局	長野縣北安曇郡常盤村（松川局集配區內）
深川（フカワ）郵便局	廣島縣安佐郡深川村（可部局集配區內）
岸ノ下（キシノシタ）郵便局	愛媛縣新居郡中萩村（泉川局集配區內）
江良（エラ）郵便局	廣島縣蘆品郡江良村（戶手局集配區內）
久芳（クバ）郵便局	廣島縣豐田郡久芳村（乃美局集配區內）
繪堂（エドウ）郵便局	山口縣美禰郡赤郷村（大田局集配區內）
都治（ツジ）郵便局	島根縣邇摩郡都治村（溫泉津局集配區內）
上淺羽（カミアサバ）郵便局	靜岡縣磐田郡上淺羽村（袋井局集配區內）

遞信省告示第三百五十二號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十四年三月二十四日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
養老郵便局	岐阜縣養老郡養老村

遞信省告示第三百五十三號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年三月二十四日　遞信大臣　男爵後藤新平

「美濃國可兒郡兼山町」ノ項ノ次ニ

「美濃國養老郡養老村大字白石（字京ケ脇ヲ除ク）」

遞信省告示第三百五十四號

明治三十八年十二月遞信省令第八十四號ニ依リ本月二十六日ヨリ左記鑛業特設電話所ヲ設置ス

明治四十四年三月二十四日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
古河西部鑛業特設電話所（フルカワセイブ）	福岡縣嘉穗郡大谷村

遞信省告示第三百五十五號

岡山縣兒島郡宇野港ヘ左記ノ燈竿ヲ建設シ本年四月一日以後每夜點火ノ旨同縣ヨリ報告セリ

明治四十四年三月二十四日　遞信大臣　男爵後藤新平

一　位置　宇野港燈竿　北緯三十四度二十九分十七秒、東經百三十三度五十六分三十八秒（水路部出版第百三十七號甲海圖）

一　構造及著色　木造、白色

一　高（自基礎至燈火）　一丈九尺

一　高（自水面至燈火）　六丈一尺二寸

一　等級及燈質　無等不動白色

一　明弧　全度

一　燭光　四十

一　光達距離　晴天ノ夜七浬

遞信省告示第三百五十六號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十四年三月二十四日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
三納郵便局	宮崎縣兒湯郡三納村

朝鮮總督府告示第六十六號

岐阜縣益田郡役所竝同郡萩原町役場本月二日火災ニ罹リ書類燒失セシニヨリ火災前同郡役所及同町役場ニ對スル照會又ハ願屆等ノ事件ニシテ應答未濟ノモノハ本年四月三十日迄ニ更ニ其ノ手續ヲ爲スヘキ旨照會ニ接シタリ右告示ス

明治四十四年三月十八日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

朝鮮總督府告示第六十七號

明治四十四年三月十六日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十四年三月十八日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

名稱	地區
麗水學校組合	全羅南道麗水郡縣內面

朝鮮總督府告示第六十八號

明治四十四年三月十七日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十四年三月十八日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

名稱	地區
忠州學校組合	忠淸北道忠州郡邑內ノ中央ヲ基點トシ南邊面ノ一部竝北邊面ニ跨リ一里以內

朝鮮總督府告示第六十九號

明治四十四年三月十七日左記學校組合ノ設立ヲ認可ス

明治四十四年三月十八日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

名稱	地區
郭山學校組合	郭山邑內造山里石橋ヲ基點トシ其ノ附近一里以內

正誤

本月四日農商務省告示第百三十五號中九〇頁二段四十一行キヒウ平ハキヒツ澤同六日同第百三十九號中一二二頁二段三十三行二四二一八ハ二四二四ノ誤モ誤同十一日同第百六十三號中二七六頁五段八行八〇九八ハ八〇八ノ誤植

農商務書記官

第8323号 本文

第8323号 本文

○敍任及辭令

○明治四十四年三月二十三日
陞敍高等官五等 內務技師正七位 大津 道雄
陞敍高等官五等 專賣局主事正七位勳六等 渡邊 素直
任林務官 林務屬 油谷 一造
敍高等官七等
任林務官補 林務屬 松井 正雄
敍高等官八等
島根縣安濃郡立農業學校長兼島根縣安濃郡立農業學校敎諭 飯淵 辰一郎
新潟縣北蒲原郡立水原農學校長兼新潟縣北蒲原郡立水原農學校敎諭ニ任ス

(各通)

專賣局主事 山口 斐夫
專賣局主事補 沖津 泰
專賣局主事補 三輪 欣當
專賣局主事補 山本 高俊
依願免本官
補海軍省出仕 海軍主計總監 志佐 勝
英國出張被仰付(以上三月二十三日內閣) 海軍大佐 井出 謙治
陸軍野戰砲兵射擊學校ヘ被差遣(三月二十三日宮內省) 東宮武官 本城 幹太郎
臨時檢疫事務官 安東 久次郎
京都府兵庫縣長崎縣靜岡縣及廣島縣ヘ出張ヲ命ス(三月二十三日內務省)
三級俸下賜 專賣局主事 渡邊 素直
補專賣局府中製造所長 專賣局技師 荒井 寅治
補專賣局宇都宮製造所長 專賣局技師 齋藤 吉夫
補專賣局山形製造所長 專賣局技師 大槻 由己
補專賣局松山製造所長 專賣局主事 島田 毅一
專賣局大阪製造所在勤ヲ命ス 專賣局主事 福富 卯一郎
專賣局熊本製造所在勤ヲ命ス 專賣局主事補 草間 伊太郎
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス(以上三月二十三日大藏省) 專賣局主事 志賀 雷山
免本職補海軍省副官 海軍省出仕海軍大佐 小栗 孝三郎
官報報告主任ヲ命ス 海軍大佐 小栗 孝三郎
統計主任ヲ命ス 海軍大佐 小栗 孝三郎
靖國神社例祭祭典掛ヲ命ス 海軍大佐 小栗 孝三郎
海軍省副官兼造船監督官 海軍大佐 井出 謙治
免本職竝兼職補造船監督官兼造兵監督官
官報報告主任ヲ免ス 海軍大佐 井出 謙治
統計主任ヲ免ス 海軍大佐 井出 謙治
靖國神社例祭祭典掛ヲ免ス 海軍大佐 井出 謙治

免本職 大和艦長海軍中佐 中島 源藏
待命被仰付(但吳ニ滯在スヘシ) 海軍中佐 中島 源藏
免本職補大和艦長 水路部測量科科員海軍中佐 菅 哲一郎
海軍大學校選科學生被免 海軍少佐 岩田 秀雄
浪速副長心得被仰付 海軍少佐 岩田 秀雄
免本職横須賀鎭守府附被仰付 練習艦隊參謀海軍少佐 山本 英輔
免本職竝兼職補武藏副長 高雄副長兼海軍水雷學校敎官海軍少佐 永松 敏
免本職竝兼職補大和副長 第十二艇隊司令兼艇長海軍少佐 富永 寅次郎
海軍大學校選科學生被免 海軍少佐 岩室 哲次郎
補周防水雷長兼分隊長 海軍少佐 岩室 哲次郎
免本職竝兼職補第十二艇隊司令兼艇長 周防水雷長兼分隊長海軍少佐 青木 董平
海軍大學校選科學生被免 海軍少佐 井出 光輝
補鹿島分隊長 海軍少佐 井出 光輝
免兼職兼補海軍兵學校監事 海軍兵學校水雷術敎官兼副官海軍少佐 河北 一男
免本職 嚴島分隊長海軍少佐 井上 鐵治
待命被仰付(但吳ニ滯在スヘシ) 海軍少佐 井上 鐵治
免本職補嚴島分隊長 鹿島分隊長海軍少佐 秋吉 照一
海軍大學校選科學生被免 海軍少佐 加賀 藤吾
補香取分隊長 海軍少佐 加賀 藤吾
免本職 舞鶴海軍人事部部員海軍大尉 齋藤 國男
海軍大學校選科學生被仰付 海軍大尉 齋藤 國男
免本職補舞鶴海軍人事部部員 吳海兵團分隊長海軍大尉 磯田 敏祐
免本職補浪速分隊長 香取分隊長海軍大尉 梅津 政太郎
横須賀鎭守府附被免 海軍大尉 梅北 兼彥
海軍大學校選科學生被仰付 海軍大尉 梅北 兼彥
免本職竝兼職補比叡航海長兼分隊長 見島航海長兼分隊長海軍大尉 田岡 勝太郎
免本職竝兼職 比叡航海長兼分隊長海軍大尉 伊藤 彰五郎
海軍大學校選科學生被仰付 海軍大尉 伊藤 彰五郎
免本職竝兼職補武藏航海長 八重山航海長兼分隊長海軍大尉 土方 鎭雄
免本職竝兼職 海軍砲術學校敎官兼副官海軍大尉 內藤 省一
海軍大學校選科學生被仰付 海軍大尉 內藤 省一
免本職竝兼職補海軍砲術學校敎官兼副官 宗谷砲術長兼分隊長海軍大尉 中島 權吉
免兼職兼補海軍兵學校副官 海軍兵學校砲術敎官兼監事海軍大尉 福田 武男
海軍大學校選科學生被免 海軍大尉 上村 從義
補海軍軍令部出仕 海軍大尉 上村 從義
補淀航海長兼分隊長 海軍大尉 賀川 五助
免本職竝兼職補大和航海長 淀航海長兼分隊長海軍大尉 藤吉 晙
免本職補大和分隊長 石見分隊長海軍大尉 稻野 喜平治
免本職 對馬分隊長海軍大尉 青木 國太郎

待命被仰付(但佐世保ニ滯在スヘシ) 海軍大尉 青木 國太郎
免本職專補大和分隊長 大和航海長兼分隊長海軍大尉 松永 盛
免本職竝兼職補武藏分隊長 富士分隊長兼海軍砲術學校敎官海軍大尉 富澤 利男
免本職補見島航海長兼分隊長 見島分隊長海軍大尉 早瀬 佐十郎
免本職補浪速分隊長 八雲分隊長海軍大尉 寺田 禮一
免本職補宗谷砲術長兼分隊長 宗谷分隊長海軍大尉 柴山 司馬
海軍大學校選科學生被免 海軍大尉 井上 繁則
補安藝分隊長 海軍大尉 井上 繁則
免本職專補武藏分隊長 武藏航海長兼分隊長海軍大尉 是恆 隆
海軍大尉 友貞 俊太郎
(各通)
海軍大尉 菊地 豐吉
海軍大學校選科學生被免
補音羽分隊長 海軍大尉 友貞 俊太郎
補對馬分隊長 海軍大尉 菊地 豐吉
免本職補八雲分隊長 音羽分隊長海軍大尉 前田 安貞
免本職補武藏分隊長 横須賀敷設隊分隊長海軍大尉 木村 由之助
免本職補八重山航海長兼分隊長 八重山分隊長海軍大尉 矢部 八郎
免本職補大和分隊長 竹敷敷設隊分隊長海軍大尉 河村 辰雄
補横須賀敷設隊分隊長 海軍大尉 細谷 松太郎
朝潮乘組被免 海軍中尉 松宮 龍太郎
海軍大學校選科學生被仰付 海軍中尉 松宮 龍太郎
武藏乘組被仰付 海軍中尉 石田 孝平
磯波乘組被免磐手乘組被仰付 海軍中尉 藏田 直
漣乘組被免豐橋乘組被仰付 海軍中尉 猪原 薰一
免本職石見乘組被仰付 第六艇隊附海軍中尉 赤澤 堅三郎
子日乘組被免 海軍中尉 井上 眞吾
海軍大學校選科學生被仰付 海軍中尉 井上 眞吾
免本職大和乘組被仰付 第六艇隊附海軍中尉 平山 筑熊
三笠乘組被免 海軍中尉 安富 正造
海軍大學校選科學生被仰付 海軍中尉 安富 正造
免生駒乘組補第六艇隊附 海軍中尉 日比野 正治
免淺間乘組補第十二艇隊附 海軍中尉 宇野 積藏
淺間乘組被免磯波乘組被仰付 海軍中尉 平田 昇
雷乘組被免浪速乘組被仰付 海軍中尉 村田 章一
大和乘組被免 海軍中尉 池田 敬之助
海軍大學校選科學生被仰付 海軍中尉 池田 敬之助
豐橋乘組被免大和乘組被仰付 海軍中尉 出淵 松夫
磐手乘組被免 海軍中尉 三宅 駿五
海軍大學校選科學生被仰付 海軍中尉 三宅 駿五
浪速乘組被仰付 海軍中尉 兵頭 宗治郎
水無月乘組被免大和乘組被仰付 海軍中尉 小川 雄平

免本職朝潮乘組被仰付 舞鶴海兵團附海軍中尉 今泉 美啓
免本職 第十二艇隊附海軍中尉 菅沼 恕人
海軍大學校選科學生被仰付 海軍中尉 菅沼 恕人
朝風乘組被免水無月乘組被仰付 海軍中尉 穴澤 房吉
八重山乘組被免武藏乘組被仰付 海軍中尉 小倉 萬次郎
雷乘組被仰付 海軍中尉 青柳 肇
免安藝乘組補第六艇隊附 海軍中尉 山本 彌七
橋立乘組被免武藏乘組被仰付 海軍少尉 辻 音治郎
石見乘組被免大和乘組被仰付 海軍少尉 入見 駿一
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 鈴木 繁彌
淺間乘組ヲ免シ鹿島乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 海谷 優
笠置乘組ヲ免シ筑波乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 越智 孝平
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 富田 貴一
笠置乘組ヲ免シ肥前乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 梅田 芳男
笠置乘組ヲ免シ春日乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 增田 實
笠置乘組ヲ免シ和泉乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 松岡 龍雄
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 池田 七郎
笠置乘組ヲ免シ出雲乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 河瀨 四郎
淺間乘組ヲ免シ石見乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 倉員 仁一郎
淺間乘組ヲ免シ千代田乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 後藤 鈇五郎
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 牧田 覺三郎
笠置乘組ヲ免シ筑波乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 大野 一郎
淺間乘組ヲ免シ鹿島乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 高橋 爲親
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 奥 信一
笠置乘組ヲ免シ肥前乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 酒井 茂吉
笠置乘組ヲ免シ春日乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 高塚 省吾
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 中島 愼一
笠置乘組ヲ免シ出雲乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 後藤 權造
淺間乘組ヲ免シ石見乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 內田 幾雄
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 原 小隼人
笠置乘組ヲ免シ筑波乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 伊藤 禎二
笠置乘組ヲ免シ肥前乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 福田 貝三
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 松永 次郎
笠置乘組ヲ免シ和泉乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 稻垣 生起
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 須賀 彥次郎
淺間乘組ヲ免シ鹿島乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 武田 盛治
淺間乘組ヲ免シ千代田乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 鈴木 春松
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 中村 季雄
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 金子 豐吉
笠置乘組ヲ免シ春日乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 村瀨 賴治
淺間乘組ヲ免シ石見乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 辻田 正一
笠置乘組ヲ免シ筑波乘組ヲ命ス 海軍少尉候補生 關本 織之助

淺間乘組ヲ免シ鹿島乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ出雲乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ筑波乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス

（各通）

笠置乘組ヲ免シ肥前乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ石見乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ出雲乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ春日乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ和泉乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ鹿島乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ筑波乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ肥前乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ千代田乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ出雲乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ石見乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ筑波乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ春日乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ鹿島乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ肥前乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ石見乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ出雲乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ肥前乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ筑波乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ鹿島乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ春日乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ筑波乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ肥前乘組ヲ命ス

海軍少尉候補生　中村貫一
海軍少尉候補生　鵜池六藏
海軍少尉候補生　宮崎　清
海軍少尉候補生　濱田義一
海軍少尉候補生　白瀨　知
海軍少尉候補生　中村珍次
海軍少尉候補生　横山彌太郎
海軍少尉候補生　柴田善治郎
海軍少尉候補生　板垣行一
海軍少尉候補生　山本順平
海軍少尉候補生　中山　敦
海軍少尉候補生　片岡太司郎
海軍少尉候補生　山上誠一
海軍少尉候補生　岡野俊吉
海軍少尉候補生　澤田　寳
海軍少尉候補生　杉本宇市
海軍少尉候補生　末宗重雄
海軍少尉候補生　本間清恭
海軍少尉候補生　大井吉郎
海軍少尉候補生　草川　淳
海軍少尉候補生　石隈武房
海軍少尉候補生　相馬清春
海軍少尉候補生　佐藤邦彥
海軍少尉候補生　青野寛治
海軍少尉候補生　友成佐市郎
海軍少尉候補生　青木節三
海軍少尉候補生　奧木武夫
海軍少尉候補生　佐藤慶藏
海軍少尉候補生　三浦友三郎
海軍少尉候補生　古瀨倉藏
海軍少尉候補生　加治木智種
海軍少尉候補生　古橋龜一
海軍少尉候補生　別府明朋
海軍少尉候補生　池田　晉
海軍少尉候補生　大島良之助
海軍少尉候補生　兒島　昇
海軍少尉候補生　太田謙次郎
海軍少尉候補生　香宗我部譲
海軍少尉候補生　武石秀登
海軍少尉候補生　武知彥榮
海軍少尉候補生　三塚俊男

淺間乘組ヲ免シ石見乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ出雲乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ安藝乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ鹿島乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ筑波乘組ヲ命ス
笠置乘組ヲ免シ肥前乘組ヲ命ス
淺間乘組ヲ免シ伊吹乘組ヲ命ス
兼補海軍工機學校教官
兼補赤城機關長分隊長
免本職補富士分隊長
免本職竝兼職補涙速分隊長
海軍大學校選科學生被免橫須賀鎭守府附被仰付
免海軍大學校選科學生補音羽分隊長
免本職海軍大學校選科學生被仰付
免本職補涙速分隊長
補吳水雷團附
石見乘組被免大和乘組被仰付
免本職石見乘組被仰付
補佐世保水雷團附
千早乘組被免
待命被仰付（但舞鶴ニ滯在スヘシ）
免本職涙速乘組被仰付
研究ノ爲メ香取乘組被仰付置候處被免武藏乘組被仰付
研究ノ爲メ鹿島乘組被仰付置候處被免千早乘組被仰付
免本職補佐世保海軍港務部軍醫長兼最上軍醫長
免兼職
免本職竝兼職補佐世保海兵團附
免本職竝兼職補涙速軍醫長
免本職補高千穗軍醫長兼八重山軍醫長
免本職補武藏軍醫長
免本職
待命被仰付（但橫須賀ニ滯在スヘシ）
免本職補大和軍醫長

海軍少尉候補生　兵頭隆貞
海軍少尉候補生　大塚敏雄
海軍少尉候補生　久保九次
海軍少尉候補生　後藤傳治郎
海軍少尉候補生　中庭祐諦
海軍少尉候補生　直塚八郎
海軍少尉候補生　田中廣吉
海軍少尉候補生　石川定雄
海軍水雷學校教官兼海軍砲術學校教官海軍機關少佐　高木貞男
淀機關長兼分隊長海軍機關大尉　大塚揆一
音羽分隊長海軍機關大尉　南部徹二郎
赤城機關長兼分隊長海軍機關大尉　久保良輔
海軍機關大尉　小野德三郎
海軍機關大尉　赤堀研吉
富士分隊長海軍機關大尉　角田常治郎
出雲分隊長海軍機關大尉　長尾秀二
海軍機關少尉　增見修治
海軍機關少尉　笹島新一郎
吳水雷團附海軍機關少尉　新保彪三
海軍機關少尉　伊藤忠恕
海軍機關少尉　吉村直一
海軍機關少尉　吉村直一
佐世保水雷團附海軍機關少尉　澤田　端
海軍機關少尉　大深貞輔
海軍機關少尉　櫻田　博
佐世保海兵團附海軍軍醫少監　有澤敏男
吳海軍港務部軍醫長兼大和軍醫長海軍軍醫少監　富樫貞次郎
佐世保海軍港務部軍醫長兼最上軍醫長海軍軍醫少監　中村源彥
高千穗軍醫長兼八重山軍醫長海軍軍醫少監　佐藤德松
涙速軍醫長海軍軍醫少監　村尾麟之助
橫須賀海兵團附海軍大軍醫　渡邊義政
武藏軍醫長海軍大軍醫　浦上達夫
海軍大軍醫　浦上達夫
吳水雷團附海軍大軍醫　坪內順良

（一〇）

免笠置乘組補佐世保海軍病院附
免淺間乘組補吳海兵團附
免本職補佐世保水雷團附
免本職補吳水雷團附
免本職補舞鶴海兵團附
免本職大和乘組被仰付
免本職補舞鶴海軍病院附
免兼職
免本職補丹後主計長
免海軍大學校選科學生補涙速主計長
免本職補海軍水雷學校附
免本職補海軍砲術學校附
免兼職
免伊吹乘組補大和主計長
免朝日乘組補葛城主計長
免筑波乘組補武藏主計長
生駒乘組被免
待命被仰付（但吳ニ滯在スヘシ）
免本職海軍大學校選科學生被仰付
免八雲乘組補海軍工機學校附

海軍大軍醫　惠木健三
海軍中軍醫　鹿野孝夫
佐世保海軍病院附海軍中軍醫　芳賀竹四郎
吳海軍病院附海軍中軍醫　針谷赫次
舞鶴海軍病院附海軍少軍醫　鈴木喜世
吳海兵團附海軍少軍醫　小泉武英
舞鶴海兵團附海軍少軍醫　管　實
佐世保海軍港務部主計長兼葛城主計長海軍主計少監　池田繁治
涙速主計長海軍主計少監　中川　保
海軍大主計　木下國明
丹後主計長海軍大主計　神田信尾
武藏主計長海軍大主計　市岡準助
明石主計長兼大和主計長海軍大主計　南條　壽
海軍大主計　村岡春馬
海軍大主計　內田正廣
海軍大主計　吉村梅吉
海軍中主計　林　忠美
海軍中主計　林　忠美
佐世保海兵團附海軍中主計　長田正義
海軍中主計　橋本節治
海軍中主計　佐々木重藏

海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免阿蘇乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免薩摩乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免三笠乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免安藝乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免新高乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免
補吳海兵團附
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免伊吹乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免音羽乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免相摸乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免春日乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免常磐乘組被仰付

海軍中主計　柳沼廣三
海軍中主計　川田小三郎
海軍中主計　前田榮三郎
海軍中主計　元松直八
海軍中主計　稻津孫曾
海軍中主計　稻津孫曾
海軍中主計　箕浦維成
海軍中主計　江副　巽
海軍中主計　三浦虎雄
海軍中主計　松枝茂雄
海軍中主計　西田郁平

海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免富士乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免八雲乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免筑波乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生被免
待命被仰付
免本職涙速乘組被仰付
免本職武藏乘組被仰付
免相摸乘組補橫須賀水雷團附
免薩摩乘組補海軍水雷學校附
免笠置乘組補佐世保海兵團附
免敷島乘組補竹敷要港部附
補佐世保水雷團附
免三笠乘組補舞鶴水雷團附
免鹿島乘組補吳水雷團附
富士乘組被免
待命被仰付（但橫須賀ニ滯在スヘシ）
免春日乘組補佐世保水雷團附
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免
補橫須賀海兵團附
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免朝日乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免千代田乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免生駒乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免出雲乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免敷島乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免
補佐世保水雷團附
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免大和乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免
補舞鶴海兵團附
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免鹿島乘組被仰付
海軍經理學校乙種學生敎程卒業ニ付學生被免周防乘組被仰付

海軍中主計　淺野　良
海軍中主計　加瀨眞三
海軍中主計　林　貞雄
海軍中主計　伊東太郎
海軍中主計　伊東太郎
海軍水雷學校附海軍中主計　藤本六郎
海軍工機學校附海軍中主計　眞砂猛雄
海軍中主計　鶴田　勝
海軍中主計　熊生　榮
海軍少主計　外山猷一郎
海軍少主計　山木重之助
海軍少主計　福島莊平
海軍少主計　木村基三
海軍少主計　古屋順次郎
海軍少主計　牧野　綱
海軍少主計　牧野　綱
海軍少主計　金子信義
海軍少主計　石井　譲
海軍少主計　石井　譲
海軍少主計　高木正三
海軍少主計　佐藤富三
海軍少主計　高橋四郎
海軍少主計　塚原　眞
海軍少主計　和田節三
海軍少主計　岡部繁治
海軍少主計　岡部繁治
海軍少主計　平井　博
海軍少主計　小鷹狩丙吉
海軍少主計　小鷹狩丙吉
海軍少主計　草谷俊雄
海軍少主計　柴山正文

（一一）

第8123号 本文

○宮廷錄事

○謁見奉答

本邦駐箚獨逸國皇帝陛下ヨリ勳一等旭日大綬章ヲ贈與セラレタルニ付本月十八日午前十時謁見ヲ賜ヒ親シク奉答ノ勅語ヲ賜ハリタリ

○謁見

獨逸國皇帝陛下ヨリ勳一等旭日大綬章ヲ贈與セラレタルニ付本月十八日午前十時謁見ヲ賜ヒ親シク奉答ノ勅語ヲ賜ハリタリ

○御陪食

本邦駐箚獨逸國皇帝陛下ヨリ勳一等旭日大綬章ヲ贈與セラレタルニ付本月十八日午前十時謁見ヲ賜ヒ親シク奉答ノ勅語ヲ賜ハリタリ

○御陪食

本邦駐箚獨逸國皇帝陛下ヨリ勳一等旭日大綬章ヲ贈與セラレタルニ付本月十八日午前十時謁見ヲ賜ヒ親シク奉答ノ勅語ヲ賜ハリタリ

○彙報

○官廳事項

○檣濱駐箚獨逸國名譽領事任命

檣濱駐箚獨逸國名譽領事ニ任命セラレタル旨同國公使ヨリ本月六日附ヲ以テ通知アリ

○官吏表彰

○官吏敍勳

○官吏死去

○公證人徽戒委員會議決

東京地方裁判所ニ於ケル公證人徽戒委員會ハ東京辯護士會ヨリ推薦セラレタル公證人ノ中ヨリ本月十日左ノ如ク議決セリ

○公證人徽戒事件

本月十日左ノ如ク議決セリ

○出火

○在監人員

本年一月末日現在在監人員左ノ如シ

司法警察及監獄

○特許局審決

○陸海軍

○陸軍

○海軍

○官廳事務

○各地電報

○廣告

本文　第8323号

族籍	官等	氏名
大阪府平民	輜重兵一等卒	石井　傳吉
大阪府平民	輜重兵一等卒	岩田　繁貞
大阪府平民	輜重兵二等卒	千原　金之助
大阪府平民	輜重兵一等卒	高井　丑松
兵庫縣平民	輜重兵一等卒	吉本　槌之助
和歌山縣平民	輜重兵一等卒	田中　雄二郎
和歌山縣平民	輜重兵二等卒	山田　定知
和歌山縣平民	輜重兵一等卒	青井　兵助
和歌山縣平民	輜重兵二等卒	平松　源次郎
和歌山縣平民	輜重兵二等卒	津呂　磯太郎

（輜重兵第四大隊）

○所在不明徴兵終決處分未濟者　明治四十三年ニ於テ生シタル所在不明ノ徴兵終決處分未濟者左ノ如シ（群馬縣）

原籍	氏名	生年月日（明治）
前橋市田町二四	鈴木　長兵衛	二三、七、三
同新町	川保　元吉	推定二三、一、一
同芳町五七	武井　登平	二三、二、四
同向町八三	川澄　幸次郎	二三、三、一五
同岩神町二八	石川　鐵一郎	二三、三、一五
同同六二	山崎　幸八	二三、一、一
同田中町七九	米岡　留吉	二三、三、二六
高崎市通町七〇	逸見　寅五郎	二三、一一、一五
勢多郡桂萱村大字三俣村	石井　秋五郎	一九、五、四
同南橘村大字下小出村四四	荒木　佐四郎	二〇、一二、一五
同下川淵村大字横手村五二	中林　朝治	二三、四、一七
同東村	金子　文吉	推定二三、一〇、一
同同村大字草木村四四	岡村　吉房	二三、九、一三
同大胡町大字大胡町	高橋　義平	二三、一、一九
群馬郡倉賀野町二〇四六	飯島　三治郎	二〇、三、一五
同六郷村大字下小島村	飯塚　辰四郎	二三、三、一七
同澁川町一八七〇	中山　寛二	二三、二、二三
同同町四七九	岡田　留吉	二三、七、一五
同明治村大字上野田村四三八	森田　豐作	二三、一〇、二六
多野郡藤岡町大字藤岡町二五八	栗原　正一	二三、三、一三
同吉井町大字下長根村二〇	岩田　禧右	二三、八、一一
同多胡村大字大澤村八	酒井　作平	二〇、一二、一〇
同新町一一七	遠藤　源吉	二〇、二、六
北甘樂郡尾澤村大字羽澤村	市川　丑太郎	二三、六、一三
同吉田村大字南蛇井村一九九	金井　只一	二三、二、二
同小幡村大字小幡村	新井　能夫吉	二三、八、一
同一ノ宮町大字一ノ宮町一一〇	向田　房太郎	二三、四、四
碓氷郡安中町大字古屋村六〇	澤田　米吉	二三、一、一三
同臼井町大字横川村四	山田　金太	二三、一、一四
同東横野村大字中野谷村五八	茂木　霜松	一七、一二、二九
同里見村大字上里見村一四五	岡田　吉平	二三、七、一五
吾妻郡嬬戀村大字干俣村	金古　音吉	二三、一一、四
同伊參村大字蟻川村三八二四	綿貫　今朝藏	二三、九、六
同東村大字箱島村番外	大塚　茂	二三、九、一九
利根郡川場村大字門前組六八	高橋　德榮	二三、八、一三
同東村大字大原新町一六	小林　正行	二三、五、二八
新田郡木崎町大字中江田村六	栗原　利八	二一、一二、二五
同澤野村大字細谷村一二七〇	金谷　松世	二三、四、九
同世良田村大字世良田村二	宮岡　忠平	二二、一一、二五
山田郡桐生町大字下久方村一三八	佐藤　利信	二三、二、二五
同境野村三六八	新井　友太郎	二三、五、一〇
同大間々町大字桐原村五〇九	齋藤　勇次郎	二三、一、一
佐波郡宮郷村大字今村三四	中澤　央太郎	一六、一、一〇
同伊勢崎町三八七	吉田　浦治	二三、八、一
同三郷村大字波志江村一四〇	岩崎　吉松	二三、三、九
邑樂郡伊奈良村大字板倉村一一八	根岸　利根吉	二三、一、九
同館林町大字谷越村四八	田口　一六	推定二三、一、一
同同大字館林町番外	橋本　喜久雄	二三、二、一三
同永樂村大字赤岩村一七四	坂部　福太郎	一六、四、一四

○所在不明徴兵終決處分未濟者異動　靜岡縣ニ於ケル所在不明ノ徴兵終決處分未濟者中小笠郡池新田村鹽原新田無番地鈴木虎雄（明治十三年一月三日生）ハ東京府荏原郡入新井村不入斗三六八番地ヘ轉籍セリ（靜岡縣）

○不要徴兵終決處分者　靜岡縣ニ於ケル所在不明ノ徴兵終決處分未濟者中所在發見ノタメ爾後調査ヲ要セサル者左ノ如シ（靜岡縣）

本籍	氏名	生年月日（明治）
小笠郡佐倉村宮内六四〇	水野　伊平	八、九、六
賀茂郡南崎村長津呂八六	鈴木　直三	二三、一〇、一〇
同郡安良里村一三〇	西宮　眞治	二三、四、一七

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
橋立	三、二一	横須賀		
見島	同		栗田灣	
日進	同	佐世保		
薩摩・鹿島	同		枕崎	横須賀
嚴島	同	横濱		
淺間	三、二二	吳		
安藝	三、二三		横須賀	吳
筑波・肥前・伊吹	同	小濱		
伏見	同	下關		
笠置	三、二三	佐世保		

○學事

○實業教育費補助　實業教育費國庫補助法ニ依リ千葉縣香取郡小御門村立小御門農學校及山梨縣東八代郡立山梨蠶業學校ニ本年三月マテ交付ノ補助金ニ更ニ小御門農學校ヘ金七十圓ヲ增加シ同四月ヨリ向フ五箇年間一箇年金四百五十圓ヲ、山梨縣蠶業學校ヘ金三百五十圓ヲ增加シ同上金八百五十圓ヲ、福井縣敦賀郡敦賀町立商業學校ニ同四月マテ交付ノ補助金ニ更ニ金二百五十圓ヲ增加シ同五月ヨリ同上金八百圓ヲ孰モ繼續交付スル旨昨二十三日文部省ヨリ指令セリ（文部省）

○卒業證書授與　神戸高等商業學校ニ於テ本月二十日第五回卒業證書授與式ヲ擧行セリ其卒業生ノ氏名及小松原文部大臣ノ祝詞等左ノ如シ（文部省）

大阪府	飯島	幡司
京都府	大井	傳治郎
東京府	野村	駿吉
京都府	中島	俊郎
德島縣	山本	實太郎
廣島縣	山縣	憲一
廣島縣	高垣	寅次郎
兵庫縣	上田	榮三
京都府	瀧野	龜之助
京都府	增田	秀三郎
大阪府	尾上	利治
愛知縣	久瀨	利助
石川縣	内本	眞吉
奈良縣	狩森	兼治
兵庫縣	多田	輔二
滋賀縣	竹中	泰一
新潟縣	齋藤	豐太郎
山口縣	福永	二郎
滋賀縣	小早川	雄
兵庫縣	後藤	謙三
兵庫縣	小川	淑一
德島縣	市川	宗助
佐賀縣	市山	孝三
群馬縣	福鎌	憲一
三重縣	中井	省三
和歌山縣	東	義一
京都府	松井	宗次郎
兵庫縣	岡本	亥十一
兵庫縣	時安	一郎
愛媛縣	奥島	堅
京都府	森	慶三
岡山縣	吉井	隆
滋賀縣	藤谷	光之助
三重縣	淵田	太郎
大阪府	山中	清三郎
廣島縣	河野	俊雄
長野縣	竹村	英昌
廣島縣	鴨谷	喜兵衛
兵庫縣	藤田	信一
兵庫縣	高橋	壽雄
佐賀縣	櫻井	縣
廣島縣	佐竹	良治
兵庫縣	植田	信治
和歌山縣	山田	幹
大分縣	中妻	三郎
三重縣	井阪	修五
富山縣	南	金太郎
岡山縣	根岸	正一
長野縣	水城	四郎
兵庫縣	河合	次郎
岡山縣	原田	潤兵衛
廣島縣	高瀨	熊吉
富山縣	加藤	外松
山口縣	五島	誠助
廣島縣	浦田	小七
兵庫縣	石田	赳夫
島根縣	三島	英吉
高知縣	柏原	正容
鳥取縣	小川	貞
福岡縣	古賀	定一
石川縣	湯淺	尙
靜岡縣	渡邊	嘉一
島根縣	大國	義平
大阪府	前川	輝彦
愛媛縣	葛岡	保
東京府	辻	仁三郎
兵庫縣	岡部	鐵二
兵庫縣	木谷	勝郎
島根縣	井川	亮
兵庫縣	奥野	舜次
福岡縣	平山	敏夫
廣島縣	佐竹	良太
愛媛縣	河内	英三郎
長崎縣	吉富	金一
熊本縣	林田	新藏
兵庫縣	奥村	理八
愛媛縣	安井	督三
長崎縣	池田	一索
德島縣	野口	政雄
愛知縣	村上	泰三郎
兵庫縣	原田	仙之助
兵庫縣	三宅	克已
北海道	宮本	昌三
大阪府	大橋	眞津太郎
大分縣	長野	壯太郎
愛知縣	富田	租
富山縣	大間知	六藏
兵庫縣	山本	昌德
兵庫縣	三宅	舜治
兵庫縣	池上	純正
兵庫縣	福島	貞之助
三重縣	宮城	綱郎
大阪府	石井	功
愛媛縣	山下	源吉
兵庫縣	吉田	啓治郎
福岡縣	宮園	達三
兵庫縣	影山	勇祐
愛知縣	龜井	紋治
愛知縣	今井	國三
三重縣	堀内	喜一
愛知縣	加藤	宗太郎
熊本縣	大塚	貞雄
愛知縣	加藤	三郎
和歌山縣	山田	礿太郎
福岡縣	内田	又次郎
岡山縣	中村	秀賢
埼玉縣	久米	護郎

追試業

大分縣	美野	邦吉

特別生

清國	潘	承業
清國	錢	永銘
清國	周	砥
清國	周	丙祥
朝鮮	張	潤遠

文部大臣祝詞

茲ニ本校第五回卒業證書授與式ヲ擧クルニ當リ本大臣ハ一言卒業生諸子ノ前程ヲ祝シ且聊カ冀望ヲ諭クル所アラントス

輓近社會ノ形勢ハ各般ノ方面ニ於テ益〻世界的ノ經營ヲ必要トスルニ至レリ殊ニ商業ニ在リテハ營業者常ニ内外ノ大勢ニ著眼シテ通商貿易ノ發展ヲ圖ルヲ以テ緊要トス而モ普ク世界ノ競爭場裏ニ立チテ我カ商業ノ發展ヲ圖ランニハ必スヤ商業上ノ道德ヲ重ンシ目前錙銖ノ小利ニ迷ハス著々トシテ地歩ヲ占メ漸ヲ以テ鞏固ナル信用ヲ内外ニ博センコトヲ要ス而シテ將來世界的商業界ニ於テ克ク歐米人ト衡ヲ駢ヘテ馳騁スルハ則チ素養アリ人格アルノ士ニ非サレハ能ハサル所ニシテ國家カ諸子ニ期待スル所實ニ此ニ在リ冀ハクハ諸子克ク諸子ノ任務ノ重大ナルヲ念ヒ出テヽ職ニ就キ業ニ從フニ方リテハ誠實勤勉、周到ナル注意ヲ以テ事ニ當リ倦マス撓マス小事ヲ忽ニセス多年ノ蘊蓄ヲ應用シテ實務ニ練達シ内ハ人格ノ修養ヲ怠ラス以テ信用ヲ堅ウスルノ素地ヲ成シ徐ロニ志業ヲ大成シテ上ハ國運ノ隆昌ニ資シ下ハ身ヲ立テ家ヲ興シ以テ本校教養ノ旨趣ニ副ハンコトヲ期セヨ

○學士稱號許可　岡山醫學專門學校ニ於テ今般論文檢定ノ上左記二人ニ岡山醫學專門學校醫學士ノ稱號ヲ用フルコトヲ許可セリ（文部省）

兵庫縣平民　山口　大三郎　　廣島縣平民　松葉　周一

○産業

○鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

試掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
渡島試登錄第二百一號	茅部郡森村地内	石油	三三、七二一坪	北海道渡島國茅部郡森村大字宿野邊村字追分　野崎常次郎外一人	三、八	試掘願許可
石狩試登錄第七百二十四號	夕張郡登川村地内	石炭	六八九、一八〇	同道札幌區北八條西一丁目京都合資會社農場　川崎紫賀	三、八	同

試掘不許可

出願地	鑛種	面積	出願人住所氏名	處分ノ月日	事由
靜岡縣田方郡土肥村地内	金、銀、銅	三三六、三五〇坪	横濱市南仲通四丁目　塚山仁太郎外一人	三、九	靜岡試登錄第百三十三號金銀銅鑛區ト全部重複ニ付キ試掘願不許可

○砂鑛業事項　砂鑛法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

砂鑛許可

登錄番號	砂鑛區所在地	鑛種	面積又ハ延長	砂鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
石狩砂登錄第三十一號	空知郡下富良野村地内ニシタップ川筋	砂金	三里三五町二〇間	北海道石狩國札幌區大通東四丁目　紫藤貞外一人	四十三年一二、二五	採取願許可

砂鑛不許可

出願地	鑛種	面積又ハ延長	出願人住所氏名	處分ノ月日	事由
山梨縣北都留郡丹波山村地内丹波川筋	砂金	一里三五町〇六間	東京市麹町區三番町　須田小三郎	二、二二	本願區域ニ於ケル砂鑛業ハ公益上ニ害アリト認ムルニ付キ砂鑛法第二十三條ニ依リ採取願不許可
北海道膽振國室蘭郡室蘭港内	砂鐵	一〇〇、〇〇〇	青森市浦町　工藤英明	三、一七	同
同	同	一〇〇、〇〇〇	同	同	同
同	同	一〇〇、〇〇〇	同	同	同
同	同	一〇〇、〇〇〇	同	同	同
同	同	一〇〇、〇〇〇	同	同	同

○通運

○國有鐵道收入概算旬報　國有鐵道本月一日ヨリ十日ニ至ル收入概算左ノ如シ

線名	營業哩 本年度	營業哩 前年度比較增減	平均營業哩 本年度	平均營業哩 前年度比較增減	旅客人員 本年度	旅客人員 前年度比較增減	貨物噸數 本年度	貨物噸數 前年度比較增減	旅客收入 本年度（圓）	旅客收入 前年度比較增減（圓）	貨物收入 本年度（圓）	貨物收入 前年度比較增減（圓）	收入合計 本年度（圓）	收入合計 前年度比較增減（圓）
東部管理局 東北線	六二九	△一	六二九	△一	四四二、〇二八	四九、九六三（東北線常磐線合計）	六〇、三一一	一四、四〇三（東北線常磐線合計）	一六一、九五五	一八、七五三（東北線常磐線合計）	一五六、八八三	一九、七一九（東北線常磐線合計）	三一八、八三八	三八、四七二（東北線常磐線合計）
常磐線	二一四	—	二一四	—	九三、六三四		六三、七九二		二七、八二八		一〇七、〇七三		一三四、九〇一	
岩越線	五六	六	五六	六	一〇、五〇〇	二、九一七	二、〇二〇	△一三八	四、六三七	一、二六八	六、三四七	△四六三	一〇、九八四	八〇五
奥羽線	三〇六	—	三〇六	—	六六、一七四	二、一三八	一五、六五四	△一、〇一七	三一、〇二九	△一、六七一	四六、七五五	△二、七七三	七七、七八四	△四、四四四
總武線	一一三	—	一一三	—	一〇六、四一七	△三、一一五	九、四〇五	△一、三一〇	二三、六一六	△四、九五三	一三、五二二	△五三〇	三七、一三八	△五、四八三
信越線	二五	—	二五	—	八、九五一	一、八三五	一、三〇〇	△六七七	一、九二三	九九	一、八八八	△一、一三六	三、八一一	△一、〇三七
計	一、三四三	五	一、三四三	五	七二七、七〇四	五三、七三八	一五一、四八二	一一、二六一	二五〇、九八八	一三、四九六	三三二、四六八	一四、八一七	五八三、四五六	二八、三一三
中部管理局 東海道線	三四〇	二七	三四〇	二七	六一二、六七一	六八、五三八	六一、七五六	七、六九三	二三六、四六六	二八、七五〇	一五三、一六八	二四、一三四	三八九、六三四	五二、八八四
北陸線	二一九	一四	二一九	一四	一二五、一一六	三〇、八八三	九、四八三	一、八九八	四八、三二一	七、四一九	二五、二九二	二、二五九	七三、六一三	九、六七八
中央東線	二〇八	八	二〇八	八	二九〇、四八三	四〇、五〇九	一八、二九八	二、九五九	三七、三四六	二、九二三	二六、五八五	一、五九五	六三、九三一	四、五一八
中央西線	八三	一二	八三	一二	二六、一四八	六、七七〇	五、五〇四	一、八〇六	九、九九〇	三、六二七	一〇、二九六	三、一四三	二〇、二八六	六、七七〇
信越線	一八九	一一	一八九	一一	九九、七三四	二一、二七二	一五、一〇六	四、六九二	四〇、四二三	三、一九二	四一、四四八	一一、四〇八	八一、八七一	一四、六〇〇
山手線	一七	—	一七	—	一二八、〇五八	三六、四三六	一、七九八	三九八	一一、六六〇	三、〇一三	四、〇六四	一、二九二	一五、七二四	四、三〇五
計	一、〇五六	七二	一、〇五六	七二	一、二八二、二一〇	二〇四、四〇八	一一一、九四五	一九、四四六	三八四、二〇六	四八、九二四	二六〇、八五三	四三、八三一	六四五、〇五九	九二、七五五

△印ハ減（鐵道院）

第8323号 本文

西部管理局 東海道線	一四九	二七	一四九	二七	三八〇、五六九	六八、六一一	四〇、四三六	二六〇	一九六、〇四五	四四、一五六	九九、四九一	六、七三三	二九五、五三六	五〇、八八九
阪鶴線	九五	—	九五	—	五二、〇六〇	六、二二二	四、三八二	五一三	一四、四〇三	七〇七	八、二一五	一、〇八六	二二、六一八	一、七九三
山陽線	四四八	二〇	四四八	二〇	三五七、八五一	五五、一八九	四〇、〇九七	二、四九四	一二三、〇九八	一、七二三	一〇四、六一七	二二、八六〇	二二七、七一五	一四、五八三
關西線	三〇〇	—	三〇〇	—	四六六、二〇四	一一七、四九六	二六、六六一	△一、二五二	一〇四、一五八	二五、九七〇	四七、一八二	一、四一二	一五一、三四〇	二七、三八二
讃岐線	二八	一	二八	一	五四、九一二	五、五八五	一、一三四	六	一一、〇四一	一、二三三	一、一九一	四一八	一二、二三二	一、六五一
徳島線	二二	—	二二	—	一八、三〇九	△九七二	一、一三四	△三三〇	二、六三七	四七	一、〇一三	△一九七	三、六五〇	△一五〇
計	一、〇四二	四八	一、〇四二	四八	一、三二九、九〇五	二五二、一四一	一一三、八四四	一、六九一	四五一、三八二	七三、八三六	二六一、七〇九	三二、三一二	七一三、〇九一	九六、一四八
九州管理局 鹿兒島線	二七八	—	二七八	—	二三二、五〇四		三四、九八四		八五、七六〇		五一、五九八		一三七、三五八	
長崎線	一四二	—	一四二	—	九一、二七〇	△六五六	二七、〇八三	二六、七一二	三四、四六二	九、七六七	二〇、二三〇	一七、九三一	五四、六九二	二七、六九八
豐州線	八六	九	八六	九	四五、八七四		四八、三九四		一二、三三四		四五、〇六九		五七、四〇三	
筑豐線	七一	—	七一	—	四六、一七三		一五七、九二四		九、四一四		一〇三、三六六		一一二、七八〇	
計	五七七	九	五七七	九	四一五、八二一	△六五六	二六八、三八五	二六、七一二	一四一、九七〇	九、七六七	二二〇、二六三	一七、九三一	三六二、二三三	二七、六九八
北海道管理局 函館線	二八九	—	二八九	—	七〇、八〇三		三九、九九七		四九、二二四		六三、七五二		一一二、九七六	
室蘭線	一一七	—	一一七	—	一六、五〇〇	一八、二九七	三五、二七〇	七、四五八	七、三六七	一一、七五一	四三、六〇二	一二、七三九	五〇、九六九	二四、四九〇
釧路線	一九二	—	一九二	—	一七、三三五		一二、三四七		九、二〇五		二〇、〇〇九		二九、二一四	
天鹽線	四七	—	四七	—	七、六四六		五、一一四		三、七一九		一〇、七〇三		一四、四二二	
網走線	四八	四八	四八	四八	二、三〇六	二、三〇六	二、〇〇〇	二、〇〇〇	一、八二六	一、八二六	三、八九一	三、八九一	五、七一七	五、七一七
留萠線	三一	三一	三一	三一	三、七二二	三、七二二	一、五八七	一、五八七	二、〇一三	二、〇一三	三、〇六八	三、〇六八	五、〇八一	五、〇八一
計	七二四	七九	七二四	七九	一一八、三〇二	二四、三二五	九六、三一五	一一、〇四五	七三、三五四	一五、五九〇	一四五、〇二五	一九、六九八	二一八、三七九	三五、二八八
米子出張所 山陰線	一一八	二一	一一八	二一	四一、四五八	一七、六三七	四、二四八	二、一五〇	一一、二〇二	三、六一五	八、七八七	三、五〇九	二〇、〇八九	七、一二四
總計	四、八六〇	二三四	四、八六〇	二三四	三、九一五、四〇〇	五五一、五九三	七四六、二一九	七二、三〇五	一、三一三、二〇二	一六五、二二八	一、一二九、一〇五	一二二、〇九八	二、五四二、三〇七	二八七、三二六

○衞生

○關東州及南滿洲鐵道沿線附近「ペスト」狀況 本月二十一日ノ新患者數左ノ如シ

場所	附屬地内外ノ區別	患者
奉天	内	—
	外	五
長春	〃	—
	〃	四
計	〃	—
	〃	九

一昨二十二日ノ新患者數左ノ如シ(以上内閣)

場所	附屬地内外ノ區別	患者
奉天	内	—
	外	四
長春	〃	—
	〃	一
公主嶺	〃	一
	〃	—
合計	〃	一
	〃	五

○雜事

○管長認可 黃檗宗管長鷲峰紫石辭職ニ付キ中教正高津柏樹ヲ後任管長ニ就職セシメタキ旨願出ニ依リ本月二十日之ヲ認可セリ(内務省)

○帝國水難救濟會月報 帝國水難救濟會各救難所ニ於テ本年一月中ニ救助シタル遭難船數及遭難人員左ノ如シ(遞信省)

救難所名	被救船數	被救人數
東京府東京救難所	三	一八
山口縣下關救難所	二	五
同縣家室救難所	一	二
同縣丸尾崎救難所	—	六
同縣中關救難所	一	一〇
同縣上關救難組合	二	四
宮城縣渡波救難所	二	一〇
同縣荒濱救難所	一	四
青森縣大間救難所	—	四
同縣小泊救難組合	一	三
島根縣美保關救難所	一	一
和歌山縣和歌山救難所	一	一
福岡縣若松救難所	一	三
合計	一六	七一

○日本海員掖濟會月報 日本海員掖濟會各地出張所及高等海員養成所ニ於ケル去月中ノ事業成績左ノ如シ(遞信省)

科目／所名	横濱	品川	大阪	神戸	函館	長崎	門司	小樽	函館丸	四日市	計	本年度累計
養成水火夫採用人員	五〇	—	二六	九	三	九	二六	三	—	—	一二六	一、七六三
同成業人員	一五	—	一四	四	一	四	七	一	—	—	四六	六六二
高等海員養成所入學者	—	六	—	二	—	二二	—	—	—	—	三〇	三一四
同卒業者	—	二	—	一	—	一	—	—	—	—	四	一九一
各船舶供給海員數	二五三	四七	二一四	一三一	一四	二四	一九五	三	—	—	八八一	一一、五二九
寄宿所入舍海員數	一〇	三	一六	九	二	一〇	五	—	—	五	六〇	一、二四二
收容傷病海員數	三八	—	二七	五	一	一九	三〇	一	—	—	一二一	二、〇八五

○帝國議會

○貴族院

○書類配付 一昨二十二日左ノ書類ヲ配付(文書函ニ投入)セリ

商法中改正法律案兩院協議委員議長報告書

非訟事件手續法中改正法律案兩院協議委員議長報告書

○衆議院

○請願書送付 本月二十一日參考トシテ左ノ請願書ヲ政府ニ送付セリ

	通
國事ニ關スル犯罪ノ爲沒收セラレタル賞典祿給與金下附ノ請願	一
織物消費稅廢止ノ請願	一
穀物營業稅輕減ノ請願	一
賣藥營業者自家製劑藥施藥ニ對スル印紙稅免除ノ請願	一
特別附加稅制定ノ請願	一
町村區域變更ニ關スル請願	一
教員退隱料及遺族扶助料法中改正ノ請願	一
暦面上陰暦事項削除ノ請願	一
郡界變更ノ請願	一
府縣社以下神社ノ經費ニ關スル請願	一
商法及附屬法律改正案ニ關スル請願	一
戸籍事務取扱手數料ノ請願	一
家畜運輸ノ請願	一三
鐵道線路測定ノ請願	二
橘中佐銅像建設ノ請願	一
官營製材業廢止ノ請願	七
國有林野產物支拂規則中改正ノ請願	六
水害地方田畑稅免除ノ請願	一
田畑地價修正ノ請願	九
賣藥規則改正ノ請願	一
寄附地還附ノ請願	一
鑛治業ヲ盲人ノ專業トナス請願	一
最上河治水工事速成ノ請願	二
軍人恩給法改正ノ請願	一
宮城縣下小牛田ヨリ山形縣下酒田町ニ達スル鐵道速成ノ請願	一
陸羽橫斷線竣成年限繰上竝越羽沿岸鐵道速成ノ請願	二
酒造稅法改正ニ關スル請願	一
朝鮮ニ官幣大社創建ノ請願	一
不當處分改正竝損害賠償ノ請願	一
清國上海ニ於ケル領事裁判制度及外十件ニ關スル請願	一
營業稅法中改正ノ請願	一
所得稅法改正ノ請願	一
稅務署復舊ノ請願	一
華族班爵ノ權衡ヲ適切ニスルノ請願	一
區裁判所設置ノ請願	一
齒科技術師認許ノ請願	一
荒川及支川流域ニ屬スル立竹木伐拂ノ請願	一
最上河治水速成ノ請願	一
神祇官設立ノ請願	一
假開業醫師免許區域ノ請願	一
暦法改正ノ請願	一
萬國紀元統一竝暦法改正會議開設ノ請願	一
軍人ノ特典、刑法ノ改正及營業ニ關スル請願	一
郵便局設置ノ請願	二
馬匹改良奬勵ノ請願	一
中央線鐵道ノ複線及富北鐵道敷設ノ請願	一
輕便鐵道線測量ニ關スル請願	一
戰捷紀念トシテ市町村基本金下賜ノ請願	九六
復祿ノ請願	一
復族ノ請願	一
自家用料醬油稅則改廢ノ請願	一
廢川敷地下付ノ請願	一
國教設定ノ請願	一
府縣町村區域變更ノ請願	一
國立工業試驗場設置ノ請願	一
市町村獸醫設置ノ請願	一
鐵道線路改良ノ請願	一
鐵道速成ノ請願	一
鐵道線路非變更ノ請願	一
郵便局名稱變更ノ請願	一
國民世襲財產法制定ノ件外二件ノ請願	一
鐵道院ノ京濱間往復特別割引制度及電車併用計畫廢止ノ請願	一

○在外公館報告

○天津發芝罘入港船舶停船解除ニ關スル件 天津發芝罘入港船舶ニ對スル停船免除ニ關スル件ニ付キ芝罘駐在副領事土谷久米藏ヨリ本月二十日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ(外務省)

天津ヨリ乘客搭載ノ上當地ニ入港シ來ル船舶ニ對シ當地稅關醫カ船中ニ病者ナキコトヲ認定シタル場合ニハ左ノ條件ニ依リ停船ヲ爲スコトヲ解除スル旨稅關長ヨリ告示アリ

一 一等船客ハ船長ニ依リ其一等乘船客タルノ證明ヲ受クヘシ

一 一等船客以外ノ乘客ハ各自天津稅關長ニ依リ副署セラレタル天津ニ於テ衞生官監督ノ下ニ尠クモ六日間ノ隔離ヲ受ケタルコトノ證明書ヲ揭示スルヲ要ス

一 乘客數ハ船舶ノ設備相當以外ニ超過スヘカラス

○重慶爲替相場及金利 重慶ニ於ケル本年一月中ノ爲替相場及金利ニ付キ在同地領事館事務代理外務書記生河西信ヨリ去月二十四日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ(外務省)

	上海向(上海兩千兩ニ付) 一箇月拂	上海向 三箇月拂	漢口向(漢口兩千兩ニ付) 一箇月拂	漢口向 三箇月拂	沙市向(沙市兩千兩ニ付キ) 一箇月拂
票號爲替平均相場					
上旬	九五二兩	九三七兩	一、〇〇〇兩	九八八兩	九七二兩
中旬	九五二	九三六	一、〇〇〇	九八八	九七一
下旬	九五二	九三六	一、〇〇〇	九八八	九七二
錢舖爲替平均相場					
上旬	九五一	九三三	九九八	九八三	九六八
中旬	九五一	九三三	九九八	九八三	九六八
下旬	九五一	九三三	九九八	九八三	九六八

平均金利表

	票號月利 長期三箇月	票號月利 短期一箇月	錢舖月利 長期三箇月	錢舖月利 短期一箇月
上旬	六厘	四厘	八厘	六厘
中旬	六	四	八	六
下旬	六	四	八	六

○香港流通紙幣及正貨準備平均額 香港ニ於ケル去月中ノ流通紙幣及正貨準備平均額ニ付キ同地駐在總領事代理領事船津辰一郎ヨリ本月四日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ(外務省)

二月中香港銀行紙幣流通額及正貨準備平均額左ノ如シ

銀行名	流通紙幣	正貨準備
Chartered Bank of I. A & C.	六、五五九、三三四弗	四、〇〇〇、〇〇〇弗
香港上海銀行	一五、一一一、五一七	一〇、〇〇〇、〇〇〇
National Bank of China	二八、七五五	—
合計	二一、六九九、六〇六	一四、〇〇〇、〇〇〇

○香港絹絲市況 香港ニ於ケル絹絲市況(自去月十七日至本月二日)ニ付キ同地駐在總領事代理領事船津辰一郎ヨリ本月四日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ(本月十日本欄内參看)(外務省)

當地絹絲市況ハ前期來引續キ不況ニテ何等注目スヘキ取引ナク支那消費地ヨリノ報道ハ盡ク不況ニテ注文ナキヲ以テ遂ニ高價ヲ以テ買入レタル清商街主ハ漸ク急セリ出シ三弗乃至五弗方ノ安價ヲ以テ賣聲ヲ上ケタルタメ市場ハ益〻弱氣ニ傾キタリ從テ約束品ノ引渡モ遲リ勝ナリ

第 83213 号　本文

區	地名									
五	[illegible]	七五八・七	−一・四	三・九	一一・〇	五・五	北西	一〇	一七	雨
五	岐阜	七五八・八	−一・六	四・二	一〇・〇	三・九	北西	五	三	雨
五	名古屋	七五八・六	−一・七	三・七	一〇・〇	五・一	北西	八	八	雨
五	濱松	七五六・一	−二・九	七・八	一五・三	七・五	西	二	一六	雨
五	長津呂	七五四・五	−三・四	六・〇	一五・六	八・六	東	二〇	四	雨
五	沼津	七五六・三	−三・二	五・〇	一八・〇	八・〇	東南	八	一四	雨
五	横須賀	七五七・七	−三・三	三・〇	一五・〇	五・九	北北西	七	二五	雨
五	横濱	七五八・二	−三・五	四・〇	一三・九	六・〇	北北東	一四	二〇	雨
五	東京	七五八・九	−二・五	一・三	一一・〇	四・〇	北	五	二〇	雨
五	熊谷	七五九・六	−三・九	一・二	一〇・七	四・二	東	二	一四	雨
五	[illegible]	七五六・四	−三・〇	四・七	一五・八	七・二	北	八	一六	雨
五	銚子	七五七・八	−二・四	五・六	一三・四	七・三	北北東	一九	三	雨
五	八丈島	七五四・八	−二・〇	一四・〇	二〇・〇	一五・八	北東	二〇	三	雨
五	父島	七六〇・八	−〇・五	二一・九	二〇・七	一八・八	南南西	六	一	曇
五	筑波山	六八一・〇	−三・七	九六・四	七・四	九八・二	東	二五	一	雪
六	高山	七六二・二	−一・三	九七・九	六・五	二・七	北西	〇	五	雪
六	飯田	七五九・五	−一・五	〇・四	九・三	三・二	−	九	七	曇
六	松本	七六二・三	−一・四	九七・三	五・九	九八・八	北西	一	七	雪
六	長野	七六二・七	−一・六	九八・一	五・九	九八・一	−	一	三	雪
六	甲府	七五七・七	−二・五	三・五	一五・八	六・七	−	五	七	雨
六	前橋	七五九・二	−二・四	一・七	一一・四	五・〇	西	一	三	雨
六	足尾	七五八・三	−三・六	九九・五	七・〇	四・五	−	三	一	雪
六	宇都宮	七五九・六	−三・二	〇・一	一〇・二	一・〇	北東	五	三	雪
六	福島	七六一・五	−一・九	九九・三	七・一	〇・六	北北東	九	二	雨
七	彦根	七六〇・五	−〇・九	三・一	九・四	五・三	北	九	一三	雪
七	福井	七六二・〇	−〇・三	一・二	八・二	一・三	北西	三	二	雨
七	金澤	七六四・〇	−〇・〇	一・〇	七・一	〇・五	北	三	一〇	雪
七	[illegible]月	七六二・九	−一・二	〇・二	五・三	九九・三	北	五	一六	曇
七	伏木	七六三・六	−〇・九	一・五	七・九	一・三	北	七	七	雪
七	新潟	七六三・七	−一・六	〇・一	四・七	九〇・八	北北西	二	一六	雪
七	山形	七六三・七	−一・八	九七・四	五・四	九八・四	北東	五	八	雪
七	加茂	七六二・五	−一・三	〇・五	三・六	〇・二	北西	九	六	曇
七	秋田	七六三・三	−一・四	九九・二	三・七	九九・二	西北西	五	二	曇
八	水戸	七五九・六	−二・四	〇・三	九・二	三・六	北	二	一三	雪
八	[illegible]山	七六一・七	−一・七	九八・七	八・三	一・三	−	〇	一二	雪
八	金華山	七六二・〇	−一・六	九八・四	九・九	一・八	北	三	二	雪
八	石巻	七六二・一	−一・六	九七・六	七・〇	〇・五	北	五	八	雪
八	水澤	七六一・九	−一・二	九八・〇	四・九	九九・四	東南東	七	−	曇
八	宮古	七六二・五	−〇・七	九八・一	八・一	〇・六	北西	三	−	曇
九	[illegible]	七六二・四	−一・〇	九七・五	〇・四	九七・七	北	六	−	雪
九	青森	七六三・〇	−一・二	九七・四	一・三	九六・二	南西	三	−	雪
九	函館	七六三・六	−〇・七	九六・五	三・八	九六・三	北西	二	−	曇
九	壽都	七六二・三	−〇・七	九六・五	九八・八	九五・三	北西	一〇	一	曇
九	札幌	七六二・三	−〇・六	九三・九	〇・三	九四・八	西	三	−	曇
九	上川	七六二・七	十一・〇	八六・九	九六・六	九三・九	−	一	−	雪
一〇	十勝	七六二・四	十〇・七	八五・八	一・二	九四・九	西	二	−	快晴
一〇	宗谷	七五九・八	十〇・三	九五・二	九八・七	九四・八	南西	一五	一	曇
一〇	網走	七六一・一	十〇・五	九二・九	一・四	九五・三	北北西	三	−	快晴
一〇	釧路	七六〇・九	十〇・八	九七・〇	一・四	九六・二	北北西	四	−	雪
一〇	根室	七六〇・六	十〇・四	九四・七	一・三	八九・二	西	九	−	曇
一〇	紗那	七五九・六	十〇・九	八七・八	一・三	八九・二	北東	一〇	−	快晴
一〇	大泊	七五九・二	十〇・九	八〇・一	九五・五	八二・六	西北西	三	−	雪
一〇	眞岡	七五九・二	十〇・三	八四・五	九四・一	八九・二	西北西	一二	−	曇
一〇	敷香	七五七・五	十一・三	八五・五	九五・八	八六・四	−	一	九	快晴
	釜山	七六四・四	十〇・六	三・〇	六・五	二・五	北	六	二	晴
	木浦	七六六・〇	十一・七	九九・五	一・九	九八・〇	北	九	−	快晴
	仁川	七六七・五	十一・六	九六・二	一・二	九五・〇	北北西	八	−	快晴
	平壤	七六八・六	十一・八	九八・〇	〇・三	九二・一	−	〇	−	快晴
	元山	七六八・五	十〇・二	九八・七	〇・四	九四・九	−	〇	−	曇
	城津	七六九・〇	十一・七	九二・八	九〇・九	九一・〇	北西	四	−	晴
	龍巖浦	七六八・七	十〇・四	九六・八	九八・七	九一・三	北	六	−	快晴
	大連	七六八・四	−一・六	九六・六	九九・九	九四・一	北西	二	−	曇
	旅順	七六九・八	−二・六	九六・七	九九・九	九五・六	−	一	−	曇
	營口	七六八・八	−二・五	八一・八	九九・七	八七・六	−	一	−	曇
	奉天	七六八・八	−二・六	九六・二	九五・三	八二・四	東	−	−	快晴
	長春	七七〇・〇	−一・三	八二・八	九四・七	八二・三	南	二	−	快晴
日清	天津	七六八・九	−	七	−	−	南東	[illegible]	−	曇
日清	芝罘	七六九・七	−	九	−	−	東	[illegible]	−	曇
日清	青島	七六七・七	−	九	−	−	東北東	[illegible]	−	曇
日清	上海	七六三・八	−	四	−	−	北東	[illegible]	−	雨
日清	廈門	七五九・四	−	一四	−	−	東	[illegible]	−	曇
日清	杭州	−	−	−	−	−	−	−	−	−
日清	南京	七六五・〇	−	一	−	−	北東	[illegible]	七	雪
日清	漢口	七六二・七	−	四	−	−	北東	[illegible]	六	雨
日清	沙市	七六四・一	−	四	−	−	北	[illegible]	二	曇

○天氣概況　稍〻深キ低氣壓八丈島ノ南方海上ト西國ノ沖合トニ在リ孰モ東方ニ進行ス是カタメ本州ニテハ氣壓稍〻著シク下降セリ高氣壓ハ北滿及滿洲ニ在リテ七百七十粍以上ヲ示ス四國及内海地方ヨリ本州ニ亙リ一帶ニ雨天ニシテ本州中部ニハ雪降レル處多シ其他ノ地方ハ概シテ曇天ナレトモ唯朝鮮ノミハ快晴ノ處多シ氣溫ハ昨朝ニ比シ一般ニ著シク下降シ平年ニ比シ本州西部ヲ除クノ外頗ル低シ

○低氣壓概況

鹿兒島暴風雨標取扱所ヘ左ノ電報ヲ發ス

十日午後二時　颶風ノ中心ハ奄美大島附近ニ在リ其示度七百五十四粍ニシテ北東ニ向ヒ進行ス　其速度每時三十粁

廣島、神戶、大阪、四日市、横濱暴風雨標取扱所ヘ左ノ電報ヲ發ス

十一日午前六時　颶風ノ中心ハ東海道ノ沖ニ在リ其示度七百五十二粍ニシテ東ニ向ヒ進行ス其速度每時三十粁

鹿兒島暴風雨標取扱所ヘ左ノ電報ヲ發ス

十一日午前九時　暴風雨標オロセ

○全國天氣豫報

自三月二十三日午後六時
至三月二十四日午後六時　二十四時間ノ天氣豫報

二十三日發

第一區　北東ノ風、概ネ曇
第二區　北西ノ風、概ネ晴
第三區　第二區ニ同シ
第四區　北西ノ風、概ネ曇
第五區　北西ノ風、概ネ曇後晴
第六區　第五區ニ同シ
第七區　北西ノ風、概ネ曇ナレトモ雨模樣アリ
第八區　第二區ニ同シ
第九區　北西ノ風、概ネ曇ナレトモ雪模樣アリ
第十區　第二區ニ同シ

○東京地方天氣豫報　北西ノ風、曇後晴

○東京氣象

三月二十二日

氣壓（海面ノ度）	平均	七七二・〇粍
氣溫	平均	五・九度（平年ヨリ〇・九度低シ）
	最高	九・三度
	最低	一・八度
濕度	平均	六七・九％
水蒸氣張力	平均	四・八粍
雲量	平均	一〇・〇
日照時間		〇・四時
風	平均速度	二・八米
	最大速度	四・六米
	最多方向	北西
降水	總量	—粍
	一時間最大量	—粍
蒸發	總量	一・一粍
記事		午後二時十五分ヨリ微雨斷續シテ同八時十分ニ歇ミ更ニ同九時四十分ヨリ微雨翌日ニ亙ル

（以上中央氣象臺）

○土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　鐵道院
事業ノ種類　停車場擴張竝汲水場設置
起業地　熊本縣飽託郡春日町地内

右公告ス

明治四十四年三月二十四日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　武藏電氣鐵道株式會社
事業ノ種類　鐵道敷設
起業地　東京府荏原郡碑衾村、玉川村、調布村地内

右公告ス

明治四十四年三月二十四日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　伊豫鐵道株式會社
事業ノ種類　鐵道敷設
起業地　愛媛縣溫泉郡道後村、古三津村地内

右公告ス

明治四十四年三月二十四日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ使用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　茨城電氣株式會社
事業ノ種類　電柱建設
起業地　茨城縣久慈郡中里村、治内村、佐都村、譽田村、太田町、佐竹村、幸久村、那珂郡額田村、神崎村、菅谷村、五臺村、柳河村、川

田村、勝田村、中野村、湊町、平磯町、東茨城郡磯濱町、大貫町地内

右公告ス

明治四十四年三月二十四日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　愛知縣中島郡千代田村
事業ノ種類　道路改修
起業地　愛知縣中島郡千代田村地内

右公告ス

明治四十四年三月二十四日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

○廣告

○官報販賣所許可

今般本局ニ於テ許可シタル官報販賣所左ノ如シ

明治四十四年三月　印刷局

有效年限	販賣區域	位置	
自明治四十四年四月一日 至同四十五年三月三十一日	東京府、群馬縣、千葉縣、茨城縣、栃木縣、神奈川縣、埼玉縣、山梨縣	東京市京橋區銀座一丁目	大日本圖書株式會社
同	大阪府、兵庫縣、和歌山縣、鳥取縣	大阪市西區靭中通一丁目	玉手弘通
同	京都府、奈良縣、滋賀縣	京都市上京區柳馬場通二條下ル	合資商報會社
同	靜岡縣、愛知縣、三重縣、岐阜縣	名古屋市中區南武平町三丁目	合名會社永東書店
同	廣島縣、岡山縣、島根縣、山口縣	廣島市大手町二丁目	早速勝三
同	香川縣、高知縣、愛媛縣、德島縣	丸龜市大字富屋町	木村許一郎
同	福岡縣、長崎縣、佐賀縣	福岡市中島町	石田忠兵衛
同	熊本縣、大分縣、宮崎縣、鹿兒島縣、沖繩縣	熊本市新町二丁目	長崎次郎
同	新潟縣、長野縣	新潟市本町通四番町	高橋モト
同	石川縣、富山縣、福井縣	金澤市片町	宇都宮源平
同	北海道、宮城縣、福島縣、巖手縣、青森縣、山形縣、秋田縣	仙臺市東三番丁	佐々木重兵衛

○連絡汽船運航方改定

舞鶴境間連絡汽船運航方左ノ通改定シ來ル四月一日ヨリ實施ス

明治四十四年三月　鐵道院

下リ（第九便）　每日（舞鶴發 午後四時三十分／境著 翌日午前七時）
上リ（第十便）　每日（境發 午後三時／舞鶴著 翌日午前四時三十分）
定期休航日　大ノ月（舞鶴發 十五、十七、十九日／境發 十六、十八、二十日）　小ノ月（舞鶴發 十五、十七、十九日／境發 十六、十八、二十日）

○荷送人及荷受人不明荷物

左記荷物心當ノ向ハ至急當局ニ申出ツヘシ若シ本公告後六箇月内ニ其權利者ノ申出ナキトキハ鐵道院其所有權ヲ取得ス

明治四十四年三月　西部鐵道管理局

到著受領又ハ發見年月日	發著又ハ保管停車場	運送取扱種別及番號	品名箇數重量記號	在中品種類
四三、四、三〇	京都驛保管	不明	雜品箱入 一箇	硝子皿二七、陶器三〇、亞鉛皿一、竹花立四、眞鍮皿四、硝子壜一「アルミニューム」鍋一、鐵鍋一、大豆鉱力鑵入一、小豆鉱力鑵入一、硝子德利二、飯櫃三、茶鉱力鑵入一、硝子鉢二、餅鉱力鑵入、一硝子「コップ」二五、陶器鉢三
同	同	同	藺草繩掛 一箇	
同	同		「シンシ」 一箇	
同	同		緒寸沙遮包 一箇	
同	同		油箱入 一箇	
同	同		鐵線及鐵「ボルト」遮包 一箇	
四三、五、二七	大阪驛	一時預リ品第五五號	提灯 一箇	
四三、七、一七	一ノ宮發 大阪著	無賃手荷物扱「チェッキ」第八二六號	支那鞄入 一箇	木製印肉入附印判一、小形文具入一、懷中鏡一、白莫大小「シャツ」二、白地紺竪縞半「ズボン」一、茶褐色半「ズボン」二一縞「セル」夏服上衣一、紺著物裏一、茶金巾風呂敷一、莫大小「サルマタ」一、水淺黄絹「ハンカチーフ」二、茶色木綿兵兒帶一、白縮「シャツ」一「タオル」一、「ライオン」齒磨箱入一、齒楊子一、赤毛絲製「シャツ」一、革帶一、團扇一
四三、九、四	大阪驛保管	不明	新聞紙包 一箇	「コンパス」十本
四三、八、三一	龍野發 大阪著	小荷物扱第九十一號	柳行李入 一箇	白「リンネル」夏服上衣一、黑色絨筒袖半纏一、茶色絨筒袖半纏一、白紺竪縞筒袖浴衣一、白縮「シャツ」二、伊太利「フランネル」筒袖單物一、紺茶色絲織縞筒袖單物一、木綿紺白色千筋筒袖單物一「カベ」色「インバネス」一、黑絨冬服上著一、黑絨「チョッキ」二、赤色深「ゴム」靴一「タオル」二、手拭三
四三、五、三一	三ノ宮發 大阪著	附隨小荷物扱第二八號	自轉車（但シ「タイヤ」ナシ） 一箇	
四三、六、四	濱松發 大阪著	無賃手荷物扱「チェッキ」第三九一四號	空籠 二箇	
四三、六、二五	大阪驛保管	不明	縞風呂敷包 一箇	絲巻五、縮地大名筋茶竪縞女單物一、書面三（但シ發著人不明）
四三、六、一	同	携帶品一時預リ品第二三四號	麥藁帽子 一箇	
四三、三、二九	同	不明	鉱力鑵入 一箇	赤色砂糖
四三、八、二四	甘地發 大阪著	無賃手荷物扱「チェッキ」第七六五二號	支那鞄入 一箇	毛斯綸製日ノ丸國旗一、金巾製國旗一、紅木綿襷一、桐ノ木製人形ノ首八、「ボール」紙製人形ノ手一五、座蒲團一
四三、六、一九	住道發 大阪著	無賃手荷物扱「チェッキ」第二五四四號	布包 一箇	張籠一、木綿淺黄風呂敷二、紺木綿兵兒帶一、木綿小蒲團一、古綿布團一、木綿浴衣地小供腹掛一、紺白竪縞小供ノ襦子一、紅木綿小供綿入一、小切レ類八
四三、八、一	新橋發 大阪著	小荷物扱第五二號	支那鞄（空） 一箇	

第8323号　本文

文部省

明治四十四年二月二十四日　東京帝室博物館

○特別展覽會開設

來ル四月三日ヨリ同三十日マテ表慶館ニ於テ特別展覽會ヲ開設ス

○登記公告方

明治四十四年二月分

上田區裁判所

○檢定教科用圖書

明治四十四年三月分

○檢定教科用圖書

明治四十四年三月分

明治四十四年二月　北海道鐵道管理局

明治四十四年三月　東京高等工業學校

○生徒募集

第83213号　本文

○市區境界變更

明治四十四年三月　東京府

○町名設定

明治四十四年三月　東京府

○免狀遺失

明治四十四年三月　兵庫縣

○大字區域變更

明治四十四年三月　岡山縣

○入札

明治四十四年三月二十四日　東京帝國大學陸軍練兵場

○入札

明治四十四年三月二十四日　東京帝國大學陸軍練兵場

○入札

明治四十四年三月二十四日　小倉監獄

○入札

明治四十四年三月二十四日　熊本鎮臺

○入札

明治四十四年三月二十四日　仙臺鎮臺

○入札

明治四十四年三月二十四日　東部鐵道管理局

○入札

明治四十四年三月二十四日　廣島陸軍被服支廠

○入札

明治四十四年三月二十四日　歩兵第十五聯隊

○入札

明治四十四年三月二十四日　佐世保海軍工廠會計部

○林野賣拂

明治四十四年三月二十四日　名古屋遞信管理局

第8323号
本文

第8323号　本文

第8323号 本文

一作成ノ年月日　明治四十二年三月八日
右證券ニ付公示催告ヲ爲シタル處明治四十三年九月十五日ノ期日迄ニ權利ノ屆出及證券ノ提出ヲ爲スモノ無キヲ以テ申立人ノ申立ニ因リ前記證券ヲ無效トス

明治四十四年一月二十八日

倉吉區裁判所
判事　岡村迪

兵庫縣神戸市兵庫東出町運送業
申立人　筑井長十郎

一貨物引換證　一通
一運送品ノ種類　大豆粕肥料
一重量　二千三百斤
一箇數　五十箇
一證券ノ番號　第六十九號
一到著地　鳥取縣東伯郡橋津村
一荷受人ノ氏名　讃岐玉藏
一荷送人ノ氏名　筑井長十郎
一貨物引換證ノ作成地　兵庫縣兵庫驛
一作成ノ年月日　明治四十二年三月八日
右證券ニ付公示催告ヲ爲シタル處明治四十三年九月十五日ノ期日迄ニ權利ノ屆出及證券ノ提出ヲ爲スモノ無キヲ以テ申立人ノ申立ニ因リ前記證券ヲ無效トス

明治四十四年一月二十八日

倉吉區裁判所
判事　岡村迪

○行旅死亡人

本籍氏名不詳男推定年齡六十年位

人相身長五尺二寸位、顏細長、色黑、頭髮二寸位ニシテ白黑、耳眉並、目大、鼻隆、上齒一本折ル　著衣淺黃縞袢纏木綿竪縞一重、紺絣一重、木綿絞兵兒帶一筋、白足袋　所持品大名縞風呂敷一枚、金剛杖、紺足袋、皮錢入、風鈴、實印

右本月八日午前六時本町大字宇頭茶屋字大濱屋敷地内國道筋東海道並木路上ニ於テ病死セシニ付キ成規ノ手續ヲ經テ同大字宇頭茶屋共有墓地ヘ假埋葬セリ心當ノ者ハ當役場ニ申出ツヘシ

明治四十四年三月十五日

愛知縣碧海郡矢作町役場

正誤

本月十五日官報附錄本欄産業組合登記ノ項中大村區裁判所湯江出張所ノ部岡鉄四郎ハ岡村鉄四郎ノ誤植

○東京中央郵便局外國郵便締切時限

今二十四日横濱マテ汽車便送同地ヨリ「ルセリック」號ヲ以テビクトリア經由歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	中央局	市内集配局	聯合爲替
普通	二十四日午前十一時	同日午前八時	二十四日午前十時
常書留	同日午前十時半	同上	同日午後四時

（備考）小包ハ北米合衆國及加拿陀宛トス

○同上締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一布哇經由歐米諸國宛　二十八日頃締切ノ筈
一シアトル經由同　二十九日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國、南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭及烏爾圭）宛　月曜日、鳳山丸、午後七時締切　水曜日、露國義勇艦隊船、同上　土曜日、同上、同上

上海、香港並ニ印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ臨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行

丹後丸　本月二十九日正午十二時橫濱出帆四月一日午前十一時神戸出帆門司、長崎、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

米國行

鎌倉丸　明二十五日正午十二時神戸出帆本月二十九日午後二時橫濱出帆ビクトリア、シアトル行

濠洲行

日光丸　四月一日正午十二時橫濱出帆同四日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

上海行

弘濟丸　明後二十六日午前十時橫濱出帆本月二十八日午前十時神戸出帆、門司、長崎、上海行
筑前丸　本月三十日午前十時橫濱出帆四月一日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行
山口丸　同三十一日午後四時神戸出帆長崎、上海行
春日丸　四月二日午前十時橫濱出帆同四日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

朝鮮、北清方面行

山東丸　本月二十七日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、大沽、牛莊行
高砂丸　同三十一日正午十二時橫濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽、牛莊行

小笠原島行

肥後丸　四月二日午後二時橫濱出帆八丈島、島島、父島、母島、北硫黃島、硫黃島、南硫黃島行

臺灣行

信濃丸　毎月神戸發正午十二時（十二日 二十七日）　門司發午後四時（十三日 二十八日）　基隆著拂曉（十六日 三十一日又ハ一日）
讃岐丸　毎月神戸發正午十二時（四日 十九日）　門司發午後四時（五日 二十日）　基隆著拂曉（八日 二十三日）

但シ本月二十七日神戸出帆信濃丸ハ缺航ス

浦潮斯德行

立神丸　明後二十六日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、淸津、浦潮斯德行

本州、北海道連絡線

毎日（午後八時半　靑森發　翌朝八時半　室蘭著）（午後五時　室蘭發　翌朝五時　靑森著）

○大阪商船株式會社汽船出發表

朝鮮行

福州丸　明二十五日午前十時神戸出帆門司（下關）、仁川（京城）、鎭南浦（平壤）、龍岩浦（新義州）、安東縣行
木浦丸　同日午後一時神戸出帆門司（下關）、釜山、馬山、木浦、群山、仁川（京城）行
基隆丸　本月二十八日午後一時神戸出帆門司（下關）、釜山木浦、群山、仁川（京城）行

淸國行

天草丸　明後二十六日午後四時神戸出帆翌二十七日午後四時宇品出帆門司、大連行
開城丸　本月三十日午前十時神戸出帆翌三十一日午後一時門司出帆大連行
大信丸　同三十一日午前十時神戸出帆門司、天津行
（天津行ハ白河ヲ溯航シ居留地碼頭ニ横付ス）

臺灣行

嘉義丸　四月三日午前十時神戸出帆翌四日午後一時門司出帆大連行
福岡丸　本月二十七日正午十二時神戸出帆宇品、門司、基隆、澎湖島、安平、打狗行
梅丸　四月一日午後三時橫濱出帆同四日正午十二時神戸出帆宇品、門司、基隆、澎湖島、安平、打狗行
臺中丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
笠戸丸　毎月八日、二十四日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

鳳山丸　本月二十八日午後四時敦賀出帆同三十日浦潮斯德著
（月曜日浦潮斯德發歐洲行急行廣軌列車ニ連絡ス）

○號外　昨二十三日發刊豫算及豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約四十四頁●帝國議會閉會式勅語一頁
○附錄　今二十四日發刊廣告八頁

付録

官報第八千三百二十三號附錄

明治四十四年三月二十四日

○廣告

○商業登記

株式會社更池銀行　支店ヲ南河內郡藤井寺村大字岡九百二十八番地ヘ設置ス
右明治四十四年二月十六日登記　堺區裁判所

平井製糸合資會社登記事項中變更
一社員高松重三ハ出資金一千圓ヲ伊都郡橋本町大字菖蒲谷百九十八番地平田岩吉ニ讓渡シテ退社平田岩吉ハ之ヲ讓受ケ有限責任社員トシテ入社
右明治四十四年二月十七日登記　妙寺區裁判所橋本出張所

一商號　玉屋
一營業ノ種類　料理屋業
一營業所　愛知縣八名郡大野町三十二番戶
一商號使用者ノ氏名住所　愛知縣八名郡大野町三十二番戶　山本四郎兵衛
右明治四十四年二月十四日登記　新城區裁判所大野出張所

神戶劇場株式會社登記變更
一取締役監査役任期滿了ニ付左ノ通就任ス
取締役　三重縣河藝郡神戶町大字十日市場十一番屋敷　兼松　重造
同　同上大字神戶十日市町六番屋敷　今井平四郎
同　同上三十八番屋敷　岩崎勝治郎
同　同上大字神戶新町二十二番屋敷　佐野三右衛門
同　同上大字神戶河町十番屋敷　石岡圧之助
同　同上大字神戶十日市町十九番屋敷　高野治三郎
同　同上五十二番屋敷　山中　善六
監査役　同上八十四番屋敷　內田英三郎
同　同上大字矢田部十一番屋敷　谷水新太郎
同　同上大字神戶萱町二十二番屋敷　寺尾甚五郎
右明治四十四年二月十七日登記　安濃津區裁判所白子出張所

商號合資會社エム、ラスベ、ウンド、コンパニー　本店神戶市北町九一番地　支店下關市大字東南部町一一番地東京市京橋區築地明石町一八番地橫濱市山下町一九九番地寶海臺北廳大加納堡臺北北門口街二〇九番戶獨逸國ハンブルグ市ナイヤウワル街七〇番七四番地　目的商品ノ輸入輸出保險會社代理業船代理業　設立ノ年月日明治四十四年二月一日　社員ノ氏名住所出資ノ種類、價格及責任　金五万圓獨逸國ハンブルグ市ナイヤワル街七〇番七四番地獨逸國臣民無限マックス、ジーレーゼ金五万圓神戶市北町九一番地獨逸國臣民無限カール、レーフアート金五万圓前同所獨逸國臣民無限ゲオルグ、ローバー金二万五千圓東京市京橋區築地明石町一八番地獨逸國臣民無限シー、エフ、オバーライン金七万五千圓獨逸國ハンブルグ市ナイヤウワル街七〇番七四番地獨逸國臣民有限マックス、ラスベ　存立ノ時期之ヲ定メス
支配人ノ氏名住所下關市大字東南部町一一番地フイリップ、ハッベル　主人ノ氏名住所神戶市北町九一番地合資會社エム、ラスベ、ウンド、コンパニー　支配人ヲ置キタル場所下關市大字東南部町一一番地
下關石油合名會社登記事項變更　下關市大字西細江町二四番地菊谷音藏ハ金一万圓ヲ出資シ入社ス
右明治四十四年二月十五日登記　赤間關區裁判所

株式會社設立登記
一商號株式會社今治倶樂部、一本店愛媛縣越智郡今治町大字今治村四十一番地、一目的建物ノ貸貸及席貸及之レニ附隨スル業務、一設立年月日明治四十四年二月三日、一資本總額金二万圓也、一一株ノ金額金五十圓也、一各株ニ付拂込ミタル金額金十二圓五十錢也、一公告ヲ爲ス方法本店ノ適當ナル場所ニ立札スルモノトス、一取締役ノ氏名住所愛媛縣越智郡今治町大字中濱町二十四番地第一楠岡增平、同縣同郡同町大字本町二百十一番戶阿部利三郎、同縣同郡同町同大字十五番地越智利三郎、一監査役ノ氏名住所同縣同郡同町大字今治村六百二十二番戶岡田甎太、同縣同郡同町大字新町百十一番戶秋山光五郎
右明治四十四年二月十五日登記　今治區裁判所

一取締役補缺選擧ニ依リ明治四十四年一月三十一日臨時總會ニ於テ左記ノ者當選就任ス　岡山印刷株式會社
取締役　岡山縣上房郡高梁町大字下町百十八番地　八木銀太郎
右明治四十四年二月十三日登記　岡山區裁判所

一明治四十四年二月十日社員吉原由ハ其持分全部ノ內金五百圓ヲ社員鈴木嘉吉ニ金五百圓ヲ社員赤木差太郎ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル各社員ノ出資額ヲ左ノ通變更ス　南券合資會社
一金一千五百圓　鈴木　嘉吉
一金二千圓　赤木差太郎
一同日有限責任社員高橋三代次ハ其持分全部ヲ水谷章毅ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル水谷章毅ハ新ニ入社シタリ
一金八百圓　有限責任　岡山縣赤磐郡西高月村大字岩田二百六十三番地　水谷　章毅
一同日臨時總會ニ於テ目的ヲ左ノ通變更ス
一目的　公ナル周旋業竝ニ藝妓置屋營業ヲ爲スヲ目的トス
一同日臨時總會ニ於テ存立時期ヲ左ノ通變更ス
一存立時期　明治六十四年三月十五日
一同日各社員ノ出資額ヲ左ノ通變更ス
一金五千八百五十圓　吉田菊次郎
一金三千二百五十圓　山本　佐吉
一金三千二百五十圓　大久保市四郎
一金三千二百五十圓　井上源五郎
一金五千二百圓　岡本　安吉
一金千九百五十圓　大森三九郎
一金五千八百五十圓　三宅浦次郎
一金二千六百圓　池田　榮吉
一金二千六百圓　赤木差太郎
一金二千六百圓　奥山清十郎
一金千九百五十圓　津田　與市
一金千三百圓　杉原茂三郎
一金九百十圓　岩井熊五郎
一金千九百五十圓　鈴木　嘉吉
一金六百五十圓　赤木久二郎
一金三百九十圓　辻　助三郎
一金千四十圓　水谷　章毅
右明治四十四年二月十四日登記　岡山區裁判所

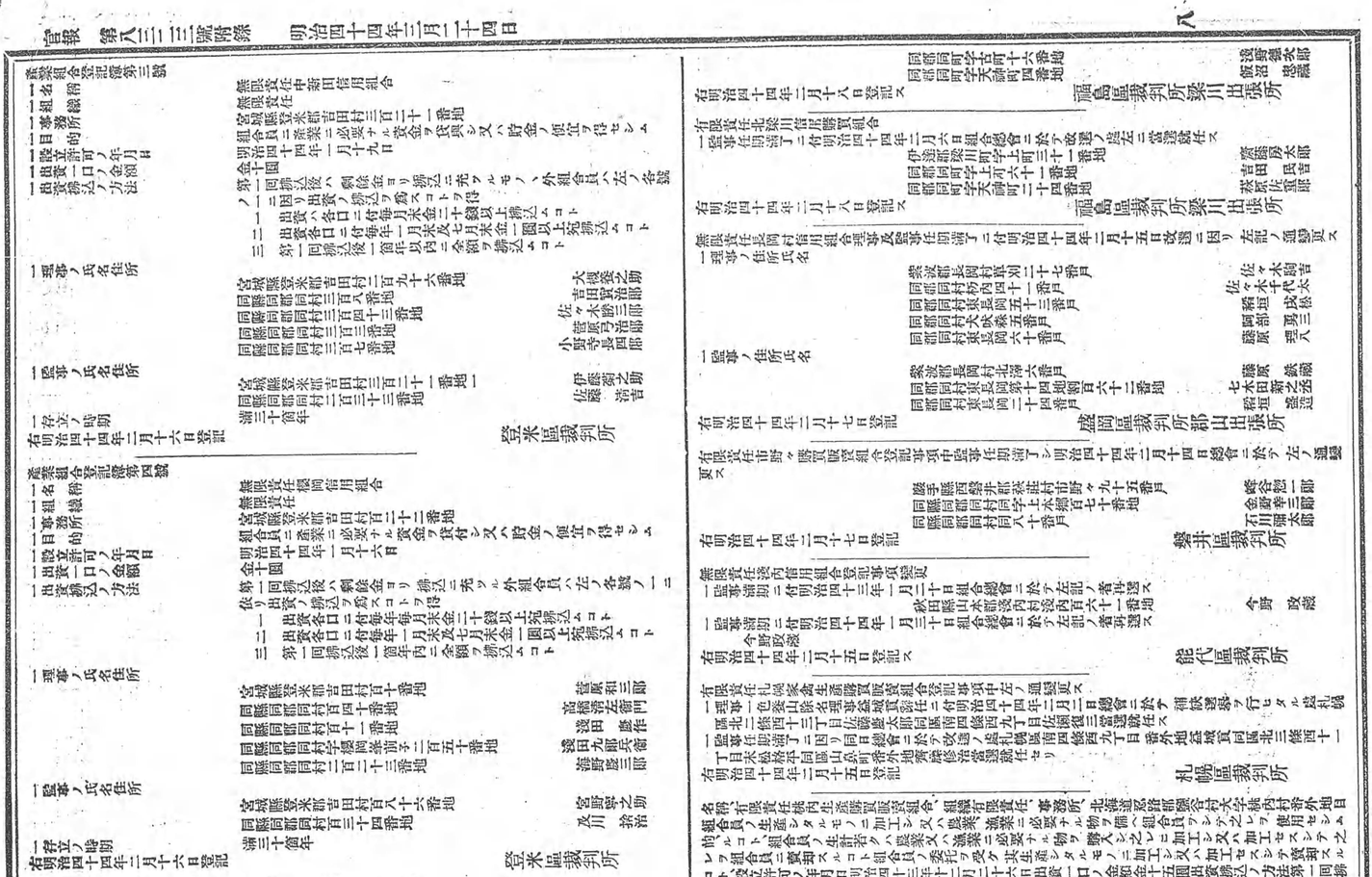
合名會社設立
一本店　商號合名會社魚市場
一支店　佐賀縣西松浦郡伊萬里町七百九十二番地
一同上　同所七百九十一番地
一同上　同所乙百八十番地
一同上　同所乙百七十五番地
一同上　同所七百九十六番地
目的海產物其他一切ノ依托販賣　設立ノ年月日明治四十四年二月十日　代表社員ノ氏名　松尾廣吉
社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格佐賀縣西松浦郡伊萬里町百九十六番地松尾廣吉　金一万二千圓同所乙

第8/3/2/3号付録

○法人登記

○産業組合登記

第8323号　付録



第 8323 号　付録